

第3期八千代市生涯学習推進計画

計画期間：令和3年度～令和6年度

令和3年3月

八千代市

はじめに

生涯学習とは、市民一人ひとりが、より豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって行う学習であり、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動、趣味など、様々な場や機会において行う学習の意味で用いられます。

近年、少子化による人口減少や高齢化が進行しており、また、グローバル化や技術革新の進展、働き方改革など、社会を取り巻く環境は、急激に変化しています。これに伴い、個人の価値観やライフスタイルは多様化し、市民の生涯学習に対するニーズはますます高度化しております。こうした市民の生涯学習ニーズに対応するため、誰もが生涯にわたり学び続けることができ、学んだことを生かし、活躍できる生涯学習社会を実現することが重要であります。

第3期八千代市生涯学習推進計画は、令和3年度から令和6年度までの4年間、基本理念である「一人ひとりが学びを深め、互いに成果を生かし合い、共に生きるまちやちよ」を実現するため、誰もが身近な場所で、学習活動に取り組める機会や情報提供の充実、施設整備など学習支援体制の充実を図るとともに、学びを通じた市民相互の交流活動や得られた知識を地域社会に活かすことができるよう生涯学習を推進し、本市の生涯学習の現状と課題を踏まえ、生涯学習推進の基本的な考え方に加え、具体的な取組みを位置付け、本市の生涯学習に関する施策を総合的・効果的に推進する新たな方針として策定しました。

なお、本市ではこれまで生涯学習に関する施策を総合的に推進する指針として「生涯学習基本構想」を策定してまいりましたが、「生涯学習推進計画」との関係性や計画のスリム化等の観点から、今後は基本構想の策定は行わず、基本構想で示していた生涯学習推進の基本的な考え方などを継承し、「第3期生涯学習推進計画」を定めることとしました。

終わりに、本計画の策定に当たり生涯学習審議会委員の皆様を始め、生涯学習に関するアンケート調査、パブリックコメントを通して生涯学習行政への貴重なご意見、ご提言をくださいました多くの市民の皆様から感謝申し上げます。

令和3年3月

八千代市長 服部友則

目次

第1章 計画策定に当たっての背景

1	計画策定の趣旨	1
2	計画の位置付け	1
3	計画の対象期間	2
4	生涯学習を取り巻く状況	2
(1)	国の動向	2
(2)	県の動向	2
(3)	本市の取組について	3
(4)	持続可能な開発目標（SDGs）への取組	4

第2章 計画の基本的な考え方

1	基本理念	5
2	基本目標	5
3	基本方針	6
4	社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくり	6
5	計画の推進に当たって	7

第3章 計画の具体的な取組

1	市民の学びの支援	8
2	学びを通じた交流と成果の還元	22
3	市民の学びの環境整備	33
4	地域社会と連携し、共に歩む教育への支援	40
5	体系図及び取組項目の概要	42

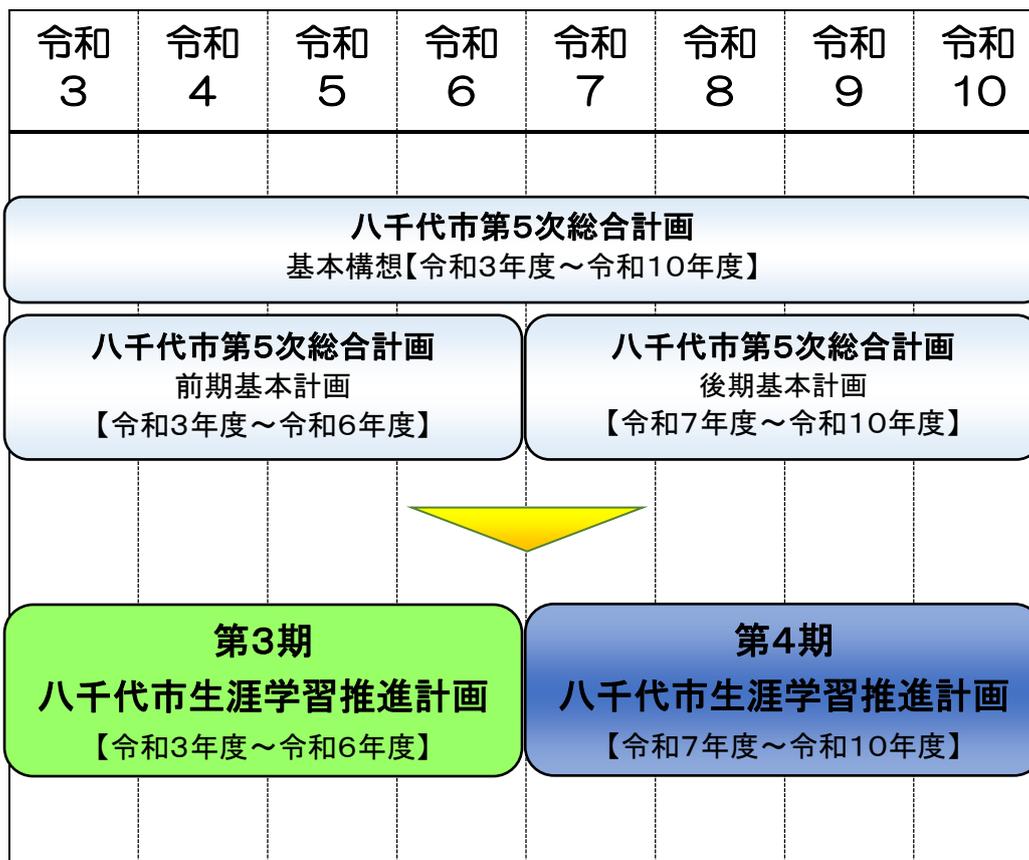
資料		44
----	--	----

第1章 計画策定に当たっての背景

1 計画策定の趣旨

「第3期八千代市生涯学習推進計画」は、本市における総合的かつ計画的にまちづくりを進める指針として策定される「八千代市第5次総合計画」と合わせ、生涯学習に関する施策を総合的・効果的に推進するための方針を示すものであり、また、社会情勢の変化及び生涯学習を取り巻く現状と課題を踏まえ、令和3年度から令和6年度までの4年間について、具体的な施策の実現を図るための計画であります。

2 計画の位置付け



3 計画の対象期間

「八千代市第5次総合計画前期基本計画」に基づき、計画期間は、令和3年度(2021)から令和6年度(2024)までの4年間とします。

なお、計画期間内であっても社会情勢や市民の生涯学習ニーズの変化等へ対応するため、必要に応じて見直すものとします。

4 生涯学習を取り巻く状況

(1) 国の動向

国の教育振興基本計画等

①「第3期教育振興基本計画」

平成30年6月には、第3期教育振興基本計画が閣議決定され、今後の教育政策に関する基本的な方針の一つに「生涯学び、活躍できる環境を整える」が定められ、「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」、「人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進」、「職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身に付けるための社会人の学び直しの推進」、「障害者の生涯学習の推進」が示されました。

②「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について(答申)」

平成30年12月の中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」では、今後の地域における社会教育の在り方として、『「社会教育」を基盤とした、人づくり・つながりづくり・地域づくり』が示されました。

(2) 県の動向

県では、令和2年3月に第3期千葉県教育振興基本計画「次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン」を策定し、基本目標「ちばの教育の力で、家庭と地域の絆を深め、全ての人々が活躍できる環境を整える」の中で、「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」を掲げています。

(3) 本市の取組について

本市では、これまで生涯学習に関する施策を総合的に推進していく指針として、平成 7 年 3 月に「八千代市生涯学習基本構想」（以下、「基本構想」という。）を策定し、その後、基本構想に基づき、「生涯学習推進計画（計画期間：平成 8 年度～平成 13 年度）」、「第 2 次生涯学習推進計画（計画期間：平成 14 年度～平成 16 年度）」、「第 3 次生涯学習推進計画（計画期間：平成 17 年度～平成 19 年度）」、「第 4 次生涯学習推進計画（計画期間：平成 20 年度～平成 22 年度）」を作成し、施設整備として、平成 16 年度に緑が丘公民館及び緑が丘図書館を開館し、平成 19 年度に総合生涯学習プラザを整備したほか、インターネット上で広く市民に生涯学習情報を提供する生涯学習情報提供システムまなびネットやちよを開設するなど生涯学習の場の充実と情報提供の拡充に努めました。

平成 22 年 10 月には、基本構想の策定から 15 年が経過したことや社会情勢の変化に加え、教育基本法（平成 18 年法律第 120 号）において生涯学習の理念が明文化されたことに伴い、新たな課題に的確に対応するため「第 2 次基本構想（計画期間：平成 23 年度～平成 32 年度（令和 2 年度）」を策定し、それに基づく「第 1 期生涯学習推進計画（計画期間：平成 23 年度～平成 27 年度）」・「第 2 期生涯学習推進計画（計画期間：平成 28 年度～平成 32 年度（令和 2 年度）」を作成し、施設整備として、平成 27 年度に中央図書館及び市民ギャラリーを開館し、令和元年度に大和田公民館及び大和田図書館の安全確保の緊急性を考慮し、大和田図書館敷地内に両施設を複合した仮施設を整備し、利便性の向上として、平成 23 年度に総合生涯学習プラザや公民館、市民体育館等、生涯学習施設の利用予約をインターネット等から行える「施設予約システム」を開始したほか、平成 27 年度には図書館に足を運ばずに書籍が読める「電子図書館」を導入するなど生涯学習社会の構築を目指し、生涯学習の推進に取り組んでまいりました。

(4) 持続可能な開発目標（SDGs）への取組

持続可能な開発目標（SDGs）とは「Sustainable Development Goals」の総称で、2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された、2030年を期限とする世界共通の17のゴールです。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に、総合的に取り組むものです。

17のゴールの中には「質の高い教育をみんなに」という目標があり、第3期八千代市生涯学習推進計画においても、SDGsの理念を踏まえ、年齢、性別、障害の有無、経済状況などによって学びが妨げられることがなく、市民一人ひとりが生涯にわたり学ぶことができる施策の展開を図っていく必要があります。

《持続可能な開発目標》



出典：国際連合広報センター

第2章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

本計画は、八千代市第5次総合計画に基づいた生涯学習分野における個別計画であることから、八千代市第5次総合計画の将来のまちの姿を実現するための理念を定めます。

【八千代市第5次総合計画における生涯学習の将来のまちの姿】

市民のニーズに対応した学習機会の提供や生涯学習環境の整備により、多くの市民が様々な学習活動に参画するまち

変化し続ける社会においては、市民一人ひとりがその生涯にわたって学び、必要とする様々な能力を身に付け、その成果を社会で生かし、活躍できる生涯学習社会の実現が一層必要となります。これらを踏まえ、以下を基本理念として設定します。

基本理念

一人ひとりが学びを深め、互いに成果を生かし合い、共に生きるまち八千代

2 基本目標

市民一人ひとりが必要な知識を得られるよう学習機会の充実を図り、誰もが学習の成果を生かすことができる仕組みを構築し、学びを通じた交流と学習成果の地域還元を促進するとともに、生涯学習に関する施策を総合的・効率的に推進します。

このことから、以下の4つの基本目標を設定します。

基本目標

- 1 市民の学びの支援
- 2 学びを通じた交流と成果の還元
- 3 市民の学びの環境整備
- 4 地域社会と連携し、共に歩む教育への支援

3 基本方針

基本理念を実現するとともに基本目標を達成するため、以下の基本方針に基づいて生涯学習の推進を図ります。

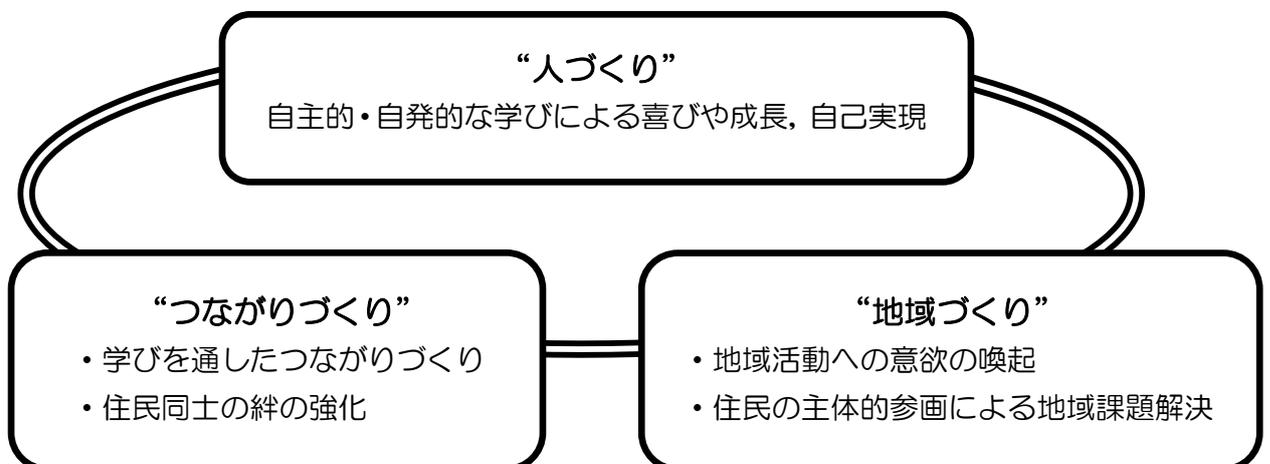
基本方針

- 1 市民のニーズに対応した学習機会の提供
- 2 学習成果を活用した交流の支援
- 3 団体活動の支援と学習成果の地域還元への促進
- 4 人材の育成・確保・活用の体制整備
- 5 生涯学習関係施設の整備・充実
- 6 情報提供の充実
- 7 地域社会と連携した教育への支援

4 社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくり

社会教育を基盤とした人づくり・つながりづくり・地域づくりに向け、以下のイメージのとおり、学びと活動の好循環を目指します。

【学びと活動の好循環】

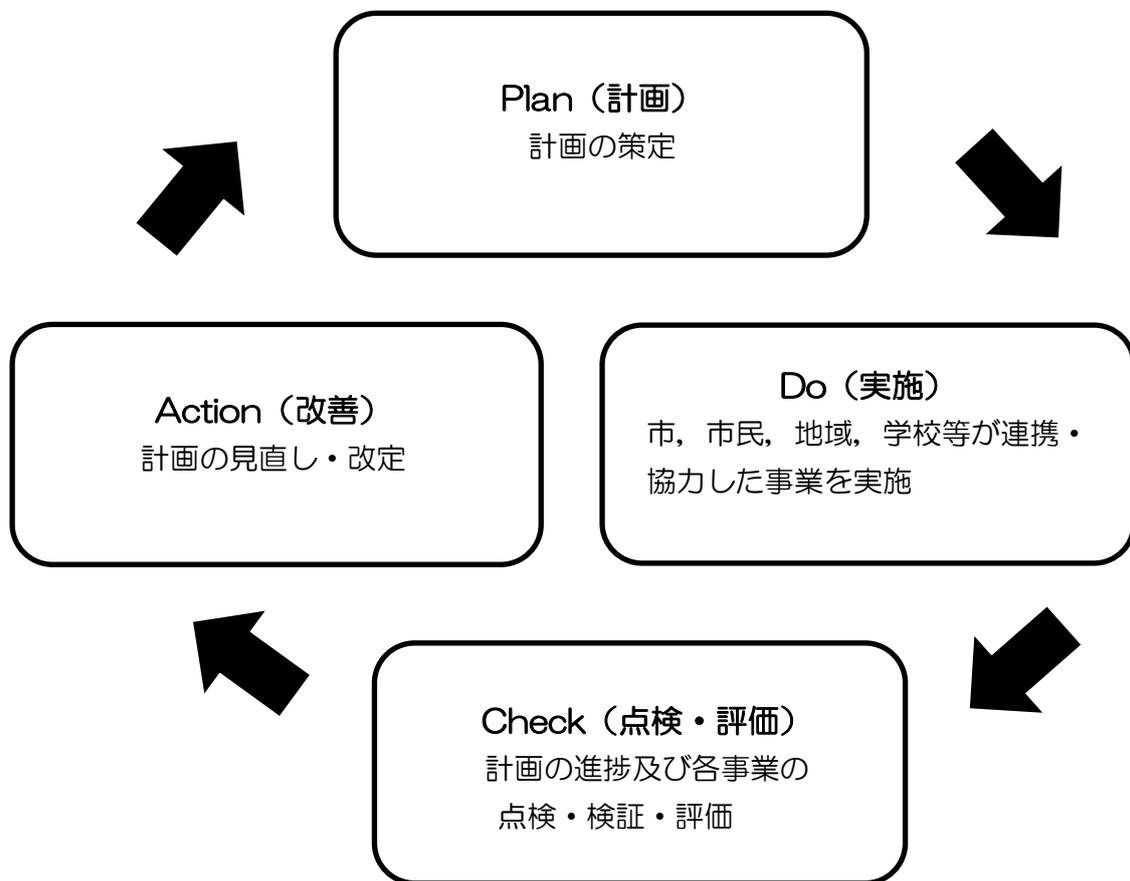


5 計画の推進に当たって

本計画の推進に当たっては、「八千代市立図書館サービス計画」や「八千代市スポーツ推進計画」等，他の計画と整合を図るとともに，進捗状況調査を実施し，PDCA サイクル（※）の視点に立ち，必要に応じて見直し，改定を行うなど進行管理に努めます。

※ PDCA サイクル

計画を実践し，評価して改善に結び付け，その結果を次の計画に活かしていくプロセスのこと。一連の流れ（計画「Plan」・実践「Do」・評価「Check」・改善「Action」）の頭文字をとり，PDCA サイクルという。



第3章 計画の具体的な取組

1 市民の学びの支援

1-1 市民のニーズに対応した学習機会の提供

◆市民一人ひとりの必要な知識が得られるよう、学習機会の充実に努めます。

【現状】

本市では、市民一人ひとりの必要な知識が得られるよう、総合生涯学習プラザや公民館、図書館等の社会教育施設などにおいて、学習機会の提供に努め、市が実施する講座数、参加者数は増加傾向にあり、学習活動の活性化が図られています。

一方、市民意識調査では「生涯学習・文化活動の学習時間をとっている」市民の割合が約31%と直近4年間で1%の微増にとどまっている状況であります。

【課題】

市民のニーズに対応した学習機会の提供を行うには、生涯学習ニーズを的確に把握するとともに、学習分野が偏らないよう配慮し、幅広い分野での学習機会の充実を、より一層図っていく必要があります。そのため、市民の学習に対する考え方や生涯学習ニーズを把握するための調査、市民が学習しやすい環境づくりに必要な調査を実施する必要があります。

また、市民の高度化する学習ニーズに応えるため、関係機関をはじめ、家庭、地域、企業等と相互に連携する仕組みづくりなど課題があり、学習情報の共有や市民が参加できる公開講座の開催などの取組が必要です。

～ 具体的な取組 ～

【継続】

具体的な取組	まちづくりふれあい講座の充実	
整理番号	1-1-①	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市職員が市民グループの講座等へ出向き、市の事業や施策について話をする。また、新たな講座の追加や実施期間の拡充などを担当部署に働きかけるとともに、広報活動を推進します。</p> <p>〈実施する講座例〉 八千代市の財政状況、市税のはなし、やちよの自然発見 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
まちづくりふれあい講座の講座数	65 講座	70 講座

【継続】

具体的な取組	家庭教育の支援の充実	
整理番号	1-1-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
(1)	<p>子育てや、しつけ等家庭教育のあり方を学ぶ機会として、家庭教育講演会を開催し、家庭教育を支援します。</p> <p>〈実施する事業例〉 保護者のための子育て講座、親学講座 等</p>	生涯学習振興課
(2)	<p>家庭教育のあり方の学習や、保護者同士の交流の機会として、家庭教育事業を推進し、学習機会の充実を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 1歳児親子学級、親のための思春期講座 等</p>	公民館

【継続】

具体的な取組	ふれあい教室の充実	
整理番号	1-1-③	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。</p> <p>〈実施する教室例〉 折り紙教室，わら工芸教室 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
ふれあい教室開催回数	117回	150回

【新規】

具体的な取組	オンラインによる情報提供の充実	
整理番号	1-1-④	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>オンラインを活用した講座を配信することで、いつでもどこでも学習ができる環境を整備し、情報提供の充実に努めます。</p> <p>〈実施するオンライン講座例〉 歴史講座，健康講座，俳句講座 等</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>【関係課】 総合生涯学習プラザ/ 公民館／図書館</p>

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
オンラインによる講座の配信数	—	40回

【継続】

具体的な取組	総合生涯学習プラザ主催事業の充実	
整理番号	1-1-⑤	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>継続的な学習により，深い知識の習得と仲間づくりの促進を進める市民力レッジ等の主催事業を開催し，地域社会の活性化につなげます。</p> <p>〈実施する事業例〉 語学講座，歴史講座，子ども書初め講座 等</p>	<p>総合生涯学習プラザ</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
参加人数	259人	300人

【継続】

具体的な取組	公民館主催事業の充実	
整理番号	1-1-⑥	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>子どもから高齢者まで，幅広い世代を対象とした各種の講座・イベントを開催します。また，関係機関等と連携し，多様な学習機会の提供に努めます。</p> <p>〈実施する事業例〉 夏休み子ども教室，親子料理教室，健康講座 等</p>	<p>公民館</p>

【継続】

具体的な取組	子ども読書活動の推進	
整理番号	1-1-⑦	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>さまざまな読書の機会を提供し，子どもの読書活動を推進します。</p> <p>〈実施する事業例〉 読書環境の充実，絵本の読み聞かせ講座 等</p>	<p>図書館</p> <p>【関係課】 子育て支援課／ 子ども保育課／ 生涯学習振興課／ 指導課</p>

【継続】

具体的な取組	ブックスタートの推進	
整理番号	1-1-⑧	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>満1歳までのお子さんがある家庭を対象に，図書館の窓口で絵本を贈るブックスタート事業を実施し，家庭での絵本を介した親子の言葉かけやスキンシップの大切さを伝えます。</p> <p>〈実施する事業例〉 ブックスタート絵本の配布，講座の開催 等</p>	<p>図書館</p>

【継続】

具体的な取組	図書館主催事業の充実	
整理番号	1-1-㉑	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>図書資料，インターネットを活用した講座や親子で参加できるイベントのほか，児童対象のおはなし会や講座等を充実させるとともに，図書館見学，職場体験学習など学校と連携した活動を推進し，読書普及活動の充実を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 親子で楽しむ絵本の会，おはなし会，工作会 等</p>	図書館

【新規】

具体的な取組	レファレンスサービスの充実	
整理番号	1-1-㉒	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市民の学びを支援するため，レファレンスサービスの周知を図るとともに，調べ方案内等の整備を行うほか，図書資料や電子資料，インターネットを活用したレファレンスを行います。</p> <p>〈実施する事業例〉 課題解決資料の収集，調べ方案内のリーフレット作成・更新，学習支援 等</p>	図書館

■指標

内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
年間レファレンス受付件数	8,939 件	16,500 件

【継続】

具体的な取組	八千代台東南公共センター主催事業の実施	
整理番号	1-1-⑪	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>施設の特長を生かした事業を実施し、市民のコミュニティ活動の推進、教養の向上及び社会教育の振興を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 ウォーキング講座・小学生春休み将棋大会</p>	八千代台東南公共センター

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
公共センター主催事業数	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 ※H30年度 2事業	3事業

【継続】

具体的な取組	伝統文化・伝承文化の継承促進	
整理番号	1-1-⑫	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>日本の伝統文化と八千代に残る伝承文化を学習・体験できる機会を提供し、次世代への継承を促進します。</p> <p>〈実施する事業例〉 八千代伝承文化講座、茶道入門講座、日本舞踊体験、子ども邦楽教室 等</p>	文化伝承館

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
文化伝承館主催事業参加者数	3,316人	3,600人

【継続】

具体的な取組	郷土博物館主催事業の充実	
整理番号	1-1-⑬	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市民のニーズに答えられるよう、講座や講演会等を充実させます。</p> <p>〈実施する事業例〉 古文書講座，自然観察会，文化財散歩 等</p>	郷土博物館

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
講座参加者数	1,975人	2,300人

【継続】

具体的な取組	博学連携の推進	
整理番号	1-1-⑭	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>学校対応メニューの開発，児童・生徒向けのワークシートの作成，歴史等を学ぶフィールドワークの実施を通して，博学連携を推進します。</p> <p>〈実施する事業例〉 学校と連携した博物館利用促進，学校対応メニュー開発 等</p>	郷土博物館

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
学校の延べ利用団体数	30校	市立小中学校全校

【新規】

具体的な取組	市民のニーズに対応した防災訓練の実施	
整理番号	1-1-⑮	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>地域の特性に応じた防災訓練を実施することで、市民の防災知識及び防災行動力を高めるとともに地域防災力の向上を図ります。</p> <p>〈実施する訓練例〉 地震災害対応訓練、風水害対応訓練 等</p>	危機管理課

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
防災訓練の実施回数	49回	80回

【継続】

具体的な取組	消費者教育事業の推進	
整理番号	1-1-⑯	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市内の各種団体や学校等が開催する消費者教育講座に、消費生活専門相談員、消費生活アドバイザーや外部講師等を派遣し、消費者被害の減少を図るなど、被害の防止に向けた消費者意識の向上と自立支援を推進します。</p> <p>〈実施する事業例〉 消費者問題出前講座、啓発冊子配布 等</p>	消費生活センター

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
消費者問題出前講座の参加者数	124人	200人

【継続】

具体的な取組	ふれあい大学校の充実	
整理番号	1-1-⑰	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>高齢者が自ら生きがいを求め、仲間をつくりながら生涯にわたって充実した生活を営むことを目的に実施しているふれあい大学校について、運用方法の変更を検討し、更なる充実を目指します。</p> <p>〈実施する事業例〉 ふれあい大学校運営の見直し検討，講義（社会福祉・健康管理）等</p>	<p>長寿支援課</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>

【継続】

具体的な取組	高齢者の健康づくりの推進	
整理番号	1-1-⑱	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>フレイル（虚弱）を予防するために、運動，認知症，低栄養，口腔機能等に関する健康づくりのための講座や講演会を開催します。</p> <p>〈実施する事業例〉 お試し体操広場，男の料理塾 等</p>	健康づくり課

■指標

内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
介護予防に関する講座・講演会の参加者数	1,909 人	2,540 人

【継続】

具体的な取組	健康づくり学習事業の実施・支援	
整理番号	1-1-⑱	
	具体的な取組の概要	推進部署
(1)	<p>生活習慣病の発症を防ぎ、重症化を予防するため、健康に配慮した食生活やストレスの対処法、運動習慣など日々の生活で実践できるような生活習慣の改善に関する講座や講演会等で知識や情報を提供します。</p> <p>〈実施する事業例〉 生活習慣病予防講演会，簡単スタート！家トレ講座 等</p>	健康づくり課
(2)	<p>ライフステージにあった生活行動が取れるよう、「健康・食・歯」に関する知識や情報を提供します。</p> <p>〈実施する事業例〉 夏休み食育教室，いい歯で歯っぴい講座 等</p>	母子保健課

■指標

	内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
(1)	健康づくりに関する講座・講演会の参加者数	715 人	720 人
(2)	まちづくりふれあい講座等の健康教育の開催回数	36 回	40 回

【継続】

具体的な取組	環境保全意識の普及・啓発	
整理番号	1-1-㉔	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>生物多様性及び自然環境の保全，地球温暖化対策等が喫緊の課題となっていることから，さまざまな機会を通して環境保全意識を醸成するとともに，環境保全に関する啓発を行います。</p> <p>〈実施する事業例〉 子ども環境教室，自然観察会，作品展 等</p>	環境保全課 (環境政策室)

■指標

内容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
環境学習会の参加者数	2,127 人	2,200 人

【継続】

具体的な取組	ごみの減量化・リサイクル推進等の啓発事業の実施	
整理番号	1-1-㉕	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>ごみの排出抑制や，減量化，再資源化を啓発するごみ減量学習会やまちづくりふれあい講座，リサイクルフェアを実施します。</p> <p>〈実施する事業例〉 ごみ減量学習会，ごみ減量とリサイクル講座，リサイクルフェア 等</p>	クリーン推進課

■指標

内容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
参加団体数	自治会等 5	自治会等 20
	小学校 8	小学校 全校

【継続】

具体的な取組	身近な消防啓発の充実	
整理番号	1-1-㉔	
	具体的な取組の概要	推進部署
(1)	<p>火災予防思想の普及と火災による被害の軽減を図るため、住宅用火災警報器の設置普及とその維持管理や住宅防火対策について、市民ニーズに応じた講座を実施します。</p> <p>〈実施する事業例〉 住宅防火対策に関する講座</p>	予防課
(2)	<p>正しい応急手当の知識を習得してもらうため、AED の取扱いを含めた救命講習会の実施により、応急手当の普及啓発を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 普通救命講習（成人，小児，乳児）等</p>	警防課
(3)	<p>防火意識の普及啓発のため、市民訓練施設を活用した消火・煙中避難体験や市内小学生を対象とした防火体験を実施します。</p> <p>〈実施する事業例〉 市民訓練施設等を利用した消火体験，煙中避難体験 等</p>	<p>中央消防署</p> <p>【関係課】 東消防署</p>

■指標

	内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
(2)	応急手当普及率	9.9%	10.4%
(3)	市民訓練施設などの利用回数	74 回	110 回（22 校含む）

【継続】

具体的な取組	救命技術教育の推進	
整理番号	1-1-㉓	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>命の大切さを学ぶため、市内小中学生を対象に心肺蘇生法及び AED の取扱いなどの救命体験を実施します。</p> <p>〈実施する事業例〉 市内小中学校児童・生徒への救命体験 等</p>	<p>中央消防署</p> <p>【関係課】 東消防署</p>

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
救命体験の開催校数	31 校	市内小中学校全校

2 学びを通じた交流と成果の還元

2-2 学習成果を活用した交流の支援

- ◆学習の成果が広く生かせる仕組みを構築するとともに、学びを通じた交流活動について支援していきます。

【現状】

本市では、学習成果を活用した交流の支援として、「公民館まつり」や「市民文化祭」等を開催し、学びを通じた地域交流の促進に努めておりますが、生涯学習に関するアンケートでは、生涯学習活動で身につけた知識や技能の生かし方として、「地域活動やボランティア活動」と回答したものが約20%と低い水準にあります。

【課題】

学びを通して習得した知識や技能等、学習成果を広く生かす機会の場の提供が、学習意欲の向上や仲間づくりなど、地域の学習の輪を広げる交流の場としても重要であり、その機会の充実を図る必要があります。

また、学習成果を生かすとともに活躍できる「生涯学習社会」を実現するため、学習の成果が広く生かせる仕組みを構築することが必要です。

～ 具体的な取組 ～

【継続】

具体的な取組	公民館まつりの開催	
整理番号	2-2-①	
	具体的な取組の概要	推進部署
	サークルの学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催し、地域との交流や生涯学習の啓発を行います。	公民館

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
公民館まつり来場者数	4,862人	7,400人

【継続】

具体的な取組	ニューリバーロードレース in 八千代の開催	
整理番号	2-2-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
	市内外から多くのランナーを迎え、体力と健康の増進及び生涯スポーツ活動の推進を図るとともに、八千代市を広くPRするニューリバーロードレース in 八千代を、実行委員会、ボランティアと連携して開催します。	文化・スポーツ課

【継続】

具体的な取組	コミュニティワールドカップサッカー in 八千代の開催	
整理番号	2-2-③	
	具体的な取組の概要	推進部署
	地域スポーツの活性化と生涯スポーツへの関心の高揚、技術の向上と青少年の国際交流を目的としたコミュニティワールドカップサッカー in 八千代を主催する実行委員会を支援します。	文化・スポーツ課

【継続】

具体的な取組	放課後子ども教室の推進	
整理番号	2-2-④	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>小学校の余裕教室等を活用し、全ての児童を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域住民の参画を得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供するため順次開設します。</p> <p>〈実施する事業例〉 放課後子ども教室の実施及び実施校拡充の協議・検討 等</p>	<p>子育て支援課</p> <p>【関係課】 障害者支援課／ 生涯学習振興課／ 教育総務課／ 学務課／指導課</p>

■指標

内 容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
放課後子ども教室の実施校数	6校	市内小学校全校

2-3 団体活動の支援と学習成果の地域還元促進

- ◆活動機会拡充の支援や情報提供など、団体の活動の支援を図ることにより、学習成果が地域に還元されるように取り組みます。

【現状】

令和2年4月1日現在、市内9公民館で、323サークル（会員数4,748人）が公民館登録サークルとして活動しており、また、高齢者学習グループや市民活動サポートセンターに登録されている市民団体などにより様々な学習活動が行われています。しかしながら、生涯学習に関するアンケートでは、生涯学習を通じて身につけた知識や技能の生かし方として、「自身の健康増進」や「家庭・日常生活のため」とする方が大半を占め、地域への還元は低い傾向となっています。

【課題】

公民館登録サークル等は、会員の高齢化・固定化が進み、内容も硬直化しがちであり、学習活動自体が停滞するなどの課題があります。そのため、幅広い年代の市民が交流できるよう、引き続きサークル等への活動支援を行い、活力ある学習活動が継続されるようサポートするとともに、新しく学習活動をはじめの人への支援を実施することが必要であります。

また、学んだ成果を地域に還元する仕組みづくりを推進し、学習の成果を自身のためだけでなく、地域に生かす環境づくりを行う必要があります。地域社会においては、人と人とのつながりの希薄化が進んでいることから、住民相互による学習を通して、つながりの意識や住民同士の絆の強化を目指す取り組みが必要です。

更に、今後も人口減少・少子高齢化が進むことが予想される中、地域づくりの担い手として、若い世代と地域をつなぐことが必要です。

～ 具体的な取組 ～

【継続】

具体的な取組	ふれあい教室の充実	
整理番号	2-3-①【再掲(1-1-③)】	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。</p> <p>〈実施する教室例〉 折り紙教室，わら工芸教室 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
ふれあい教室開催回数	117回	150回

【継続】

具体的な取組	青少年学校外活動支援事業の推進	
整理番号	2-3-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>青少年の健全育成を図るため、土曜日などの学校休業日に、体験活動の機会を提供する地域組織を支援します。</p> <p>〈実施する事業例〉 地域組織との連絡調整，レクリエーション研修会，安全管理講習会 等</p>	生涯学習振興課

【継続】

具体的な取組	市民活動サポートセンターの運営管理	
整理番号	2-3-③	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市民活動に関する打ち合わせ，チラシ・広報紙の作成，情報の収集と発信，市民活動の相談，他団体との交流の場として設備や機器を整えるとともに，市民活動を活性化するための講座等を開催します。</p> <p>〈実施する事業例〉 市民活動等に関するイベントの開催， 市民活動サポートセンターだより「わ」の発行 等</p>	市民活動サポートセンター

2-4 人材の育成・確保・活用の体制整備

- ◆地域で活動するリーダーやボランティアなどの人材育成を推進します。
- ◆ボランティアを中心とした人材の活用制度について十分な周知に努め、ボランティアを求める需要者と適切にコーディネートする体制の整備を図ります。

【現状】

本市では、生涯学習に関するボランティア活動として、各分野において知識、技能を有する人材を登録し、その知識等を学びたい方に紹介する「生涯学習ボランティアバンク制度」及び「公民館ボランティア講師制度」などを中心に「教えたい人」と「学びたい人」を結びつけることにより、地域の学びの輪を広げる支援をしています。

【課題】

「生涯学習ボランティアバンク制度」及び「公民館ボランティア講師制度」の活用実績が低い傾向にあり、制度を推進するための周知方法等を検討する必要があります。

また、講師の高齢化などにより登録者数の減少が課題として挙げられることから、若い世代へのPRも必要です。

その他、地域の問題解決やボランティア活動等様々な目的で学習活動を行い、習得した知識や経験が地域に生かされる仕組みづくりが必要です。

～ 具体的な取組 ～

【継続】

具体的な取組	まちづくりふれあい講座の充実	
整理番号	2-4-①【再掲 1-1-①】	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市職員が市民グループの講座等へ出向き、市の事業や施策について話をする。また、新たな講座の追加や実施期間の拡充などを担当部署に働きかけるとともに、広報活動を推進します。</p> <p>〈実施する講座例〉 八千代市の財政状況、市税のはなし、やちよの自然発見 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
まちづくりふれあい講座の講座数	65 講座	70 講座

【継続】

具体的な取組	ふれあい教室の充実	
整理番号	2-4-②【再掲（1-1-③）】	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>ボランティア指導者が物づくりや昔遊び等を通して、知恵や技能を若い世代に伝え、交流を深めるふれあい教室の充実を図るための支援を行います。</p> <p>〈実施する教室例〉 折り紙教室、わら工芸教室 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
ふれあい教室開催回数	117 回	150 回

【新規】

具体的な取組	バラの植栽管理講習会の実施	
整理番号	2-4-③	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>バラの植栽管理講習会を開催し、公共施設等のバラの管理が担えるボランティアの育成を行います。また、受講生の中から地域のリーダーとなるような人材の発掘に努めます。</p> <p>〈実施する事業例〉 バラの植栽管理講習会、バラボランティアの育成 等</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>【関係課】 公園緑地課 (バラのまちづくり庁内委員会事務局)</p>

■指標

内容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
受講者の数	—	100人

【継続】

具体的な取組	青少年団体指導者養成講座（友・遊・カレッジ）の実施	
整理番号	2-4-④	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>青少年活動に関わる人たちが地域社会活動に必要な基礎的知識や技術を身につけ、指導者として活動できるよう青少年団体指導者養成講座「友・遊・カレッジ」を実施します。</p> <p>〈実施する事業例〉 青少年育成講演会、野外活動実習 等</p>	生涯学習振興課

■指標

内容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
受講者累計（直近5年間）の内、青少年指導者として活動している割合	72%	90%

【継続】

具体的な取組	生涯学習ボランティアバンク制度の活用の推進	
整理番号	2-4-⑤	
	具体的な取組の概要	推進部署
(1)	<p>各分野において知識・技能及び技術を有する人材を登録し、その知識等を学びたい人に紹介することによって市民相互の生涯学習活動を支援し、生涯学習社会の実現を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 生涯学習ボランティアバンク制度の周知・啓発、人材登録・派遣 等</p>	<p>総合生涯学習プラザ</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>
(2)	<p>教えたい人と学びたい人をつなぐ「公民館ボランティア講師制度」の内容を充実させるとともに、市民の積極的な活用を推進します。</p> <p>〈実施する事業例〉 公民館ボランティア講師制度の周知・啓発、人材登録・派遣 等</p>	<p>公民館</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>

■指標

	内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
(1)	生涯学習ボランティアバンク制度を活用した講座の実施数	17 回	40 回
	生涯学習ボランティアバンク制度の登録者数	39 人	43 人
(2)	公民館ボランティア講師制度を活用した講座の実施数	31 回	50 回
	公民館ボランティア講師制度の登録者数	49 人	60 人

【継続】

具体的な取組	やちよ元気体操応援隊の養成と活動支援	
整理番号	2-4-⑥	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>住民主体の健康づくり活動を推進するため、やちよ元気体操応援隊を養成し応援隊が実施する体操グループを支援します。</p> <p>〈実施する事業例〉 やちよ元気体操応援隊養成講座 等</p>	健康づくり課

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
やちよ元気体操応援隊が実施する体操グループ数	96グループ	104グループ

【継続】

具体的な取組	農業ボランティア推進事業の充実	
整理番号	2-4-⑦	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>都市住民と農業者の交流を図りながら、農業に関心のある都市住民を対象に農業ボランティアとして養成し、援農システムを拡充します。</p> <p>〈実施する事業例〉 農業ボランティア推進事業の在り方の検討, 農業ボランティア養成講座, ボランティア認証者と受入農家との連絡調整 等</p>	やちよ農業交流センター

【継続】

具体的な取組	里山整備ボランティアの育成	
整理番号	2-4-⑧	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>「第3次環境保全計画」に基づき、里山楽校を開催し、里山整備ボランティアを育成します。</p> <p>〈実施する事業例〉 里山整備ボランティア人材育成講座、里山学習会 等</p>	環境保全課 (環境政策室)

■指標

内 容	現況値 (R1 年度末)	目標値 (R6 年度末)
里山楽校 (里山整備ボランティア人材育成講座) の参加者数	118 人	170 人

3 市民の学びの環境整備

3-5 生涯学習関係施設の整備・充実

- ◆生涯学習関係施設の機能や役割について見直しなどを行うとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた利用方法等の改善に努め、利便性の向上を図ります。

【現状】

本市の生涯学習関係施設としては、総合生涯学習プラザをはじめ、公民館（9館）、図書館（5館）、郷土博物館、市民体育館、市民会館等多くの施設があり、生涯学習活動の拠点として重要な役割を果たしています。また、学校体育施設の開放などといった施設の提供も行っています。

【課題】

公民館や図書館など多くの生涯学習関係施設は、昭和40年代～平成元年にかけて整備されており、建物や設備の老朽化が進んでいることが課題であり、今後、改修・更新等に多額の費用が必要となります。一方、人口減少・少子高齢化の進行による税収の減少などが見込まれる中、改修・更新等に係る財源の確保は更に困難になることが予測されます。

本市では、未来を見据えた最適な公共サービスを目指すため、平成27年に「八千代市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共サービス・施設等の規模の適正化、公共施設等の効率的な施設管理及び有効活用の3原則に基づく公共施設等の全体最適化を推進しており、また、令和3年には「八千代市公共施設等個別施設計画」が策定され、将来にわたり真に必要な公共サービスを安心・安全な公共施設等で提供し続けていくため、施設ごとの今後の方向性等が定められることから、当計画と整合を図り、生涯学習関係施設の整備・充実に努める必要があります。

施設の老朽化以外の課題として、生涯学習関係施設をより利用しやすくするため、市民のライフスタイルの多様化にも合わせ、機能や役割について見直しを行い、利用方法の改善に努めるとともに、地域の課題や生涯学習ニーズなどを施設運営に効果的に反映できるような仕組みづくりが必要です。

～ 具体的な取組 ～

【継続】

具体的な取組	生涯学習関係施設の整備・改善	
整理番号	3-5-①	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>生涯学習関係施設の機能や役割について見直しなどを行うとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた利用方法等の改善に努め、利便性の向上を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 生涯学習関係施設の整備・充実・見直し，施設利用方法の改善 等</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>【関係課】 総合生涯学習プラザ/ 公民館／図書館/ 八千代台東南公共センター</p>

【継続】

具体的な取組	郷土博物館展示事業	
整理番号	3-5-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>常設展のリニューアルを検討・計画し、展示内容を充実させます。</p> <p>〈実施する事業例〉 考古・歴史・民俗・産業・自然の常設展開催</p>	郷土博物館

3-6 情報提供の充実

- ◆市ホームページ、生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」、広報紙のほか、SNS等を積極的に活用し、情報提供の充実に努めます。
- ◆関係部署と連携し情報の共有化を図った上で、市民の求める情報を適切に提供する学習相談を行います。

【現状】

本市では、市ホームページ、生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」、広報やちよ、やちよ情報メール等により生涯学習の講座情報や団体情報など各種学習関連情報を発信しています。また、窓口や電話等の相談による情報提供があります。

総合生涯学習プラザでは、学習相談・情報提供コーナーを設置し、生涯学習関連のチラシの配置やポスター等掲示を行い、情報提供の充実に努めています。

その他、市民が参加できる講演会やイベントを開催することで、生涯学習の普及・啓発を図っております。

一方、市民意識調査では、「生涯学習情報が得られやすいと感じている」市民の割合が20%と低い水準にとどまっています。

【課題】

生涯学習に関するアンケート調査から生涯学習に関する情報が市民へ十分に行き届いていないと考えられるため、既存の情報媒体以外にも、より効果的かつ身近な場所で生涯学習情報を得られる環境整備について検討する必要がある、また、市民のライフスタイルの多様化にも合わせた生涯学習情報を的確に提供する必要があります。

生涯学習情報を発信する生涯学習情報システム「まなびネットやちよ」へのアクセス件数が低調であることから、当システムの周知が十分ではないと考えられるため、周知方法を検討し、更なる生涯学習情報の収集・提供の充実に努める必要があります。

～ 具体的な取組 ～

【新規】

具体的な取組	オンラインによる情報提供の充実	
整理番号	3-6-①【再掲 1-1-④】	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>オンラインを活用した講座を配信することで、いつでもどこでも学習ができる環境を整備し、情報提供の充実に努めます。</p> <p>〈実施するオンライン講座例〉 歴史講座，健康講座，俳句講座 等</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>【関係課】 総合生涯学習プラザ/ 公民館／図書館</p>

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
オンラインによる講座の配信数	—	40 回

【継続】

具体的な取組	生涯学習情報提供システムの充実	
整理番号	3-6-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」の情報を充実させ、様々な情報の需要に応えます。</p> <p>〈実施する事業例〉 生涯学習情報提供システム「まなびネットやちよ」の充実・周知・啓発 等</p>	<p>総合生涯学習プラザ</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
生涯学習情報提供システムへのアクセス件数	63,796 件	66,000 件

【継続】

具体的な取組	生涯学習相談窓口の充実	
整理番号	3-6-③	
	具体的な取組の概要	推進部署
(1)	<p>市民が生涯学習を始めるきっかけをつかめるよう、また、より広く、深く学べるよう情報を提供しながらサポートします。</p> <p>〈実施する事業例〉 パンフレット配布・パネル展示による情報発信、 相談窓口・閲覧用パソコンの設置 等</p>	<p>総合生涯学習プラザ</p> <p>【関係課】 生涯学習振興課</p>
(2)	<p>市民の学習相談に的確に対応できるよう、生涯学習関係機関と情報の共有を図るとともに、市民が気軽に相談できる雰囲気づくりを行っていく等、学習相談窓口を充実します。</p> <p>〈実施する事業例〉 パンフレット配布・パネル展示による情報発信、 相談窓口の設置 等</p>	<p>公民館</p>

【継続】

具体的な取組	市民の知的活動や創造的活動を支援するサービスの充実	
整理番号	3-6-④	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>資料の充実を図り、資料提供、情報提供を通して、市民の日常的な読書から調査・研究までの生涯学習活動を支援し、暮らしと仕事に役立つサービスを充実させます。また、ホームページ等を活用した情報発信を行うことで、利用の拡大に努めます。さらに、非来館型サービスである電子図書館を充実させ、市民が活用できるよう周知に努めます。</p> <p>〈実施する事業例〉 資料収集・提供、団体貸出 等</p>	図書館

■指標

内 容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
市民一人当たりの年間図書貸し出し冊数	5.35 冊	6.0 冊
市内在住の個人貸出登録者数	73,959 人	82,000 人

【継続】

具体的な取組	多文化交流センター事業の推進	
整理番号	3-6-⑤	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>在住外国人への生活等に係る情報の提供や相談への対応、日本語習得や文化交流等の支援をします。</p> <p>〈実施する事業例〉 多言語情報メールによる防災・生活情報の配信、相談窓口の設置 等</p>	シティプロモーション課

【継続】

具体的な取組	子育て支援における情報提供の充実	
整理番号	3-6-⑥	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>親子で安心して遊び、交流する場を提供するとともに、子育てについての相談及び子育て中の家庭が必要な情報を入手しやすい環境の整備に努めます。</p> <p>〈実施する事業例〉 子育て相談， やちよ子育てハンドブックの発行 等</p>	<p>子ども支援センター すてっぴ²¹</p> <p>【関係課】 子育て支援課／ 地域子育て支援センター／ 保育園／ 子ども保育課／ 子ども福祉課／ 母子保健課／</p>

■指標

内容	現況値（R1 年度末）	目標値（R6 年度末）
地域子育て支援センターの利用人数	29,536 人	46,535 人

4 地域社会と連携し、共に歩む教育への支援

4-7 地域社会と連携した教育への支援

◆地域社会が学校や家庭と連携・協働する「地域学校協働活動」を支援します。

【現状】

本市では地域社会が学校や家庭と連携・協働する「地域学校協働本部」の設置はしていませんが、3つの地域に同様の組織が存在し、学校と連携・協働しながら子どもたちや学校、地域のために活動を行っています。

また、その他の地域でも、学校が地域のイベントに参加したり学校行事に地域の方が参加したりと、学校と家庭・地域が連携・協働した活動が行われています。

【課題】

「地域学校協働活動」を推進するため、地域学校協働本部に関する規則等の策定と地域学校協働活動推進員を委嘱の上、地域学校協働本部を設置する必要があります。

また、「学校運営協議会」（コミュニティ・スクール）の設置に向けて、取組みを充実させていく必要があります。そのためには、地域及び学校の選定や委員・予算の確保について段階的に検討していくことが必要です。

～ 具体的な取組 ～

【新規】

具体的な取組	学校運営協議会の設置・推進・支援	
整理番号	4-7-①	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>地域社会と連携した教育への支援として，学校運営及び学校への必要な支援に関して協議する機関である「学校運営協議会」を設置するとともに推進・支援を行います。</p> <p>〈実施する事業例〉 学校運営協議会設置校の選定，地域学校協働本部規則策定 等</p>	<p>生涯学習振興課</p> <p>【関係課】 指導課</p>

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
学校運営協議会の設置数	—	3校

【新規】

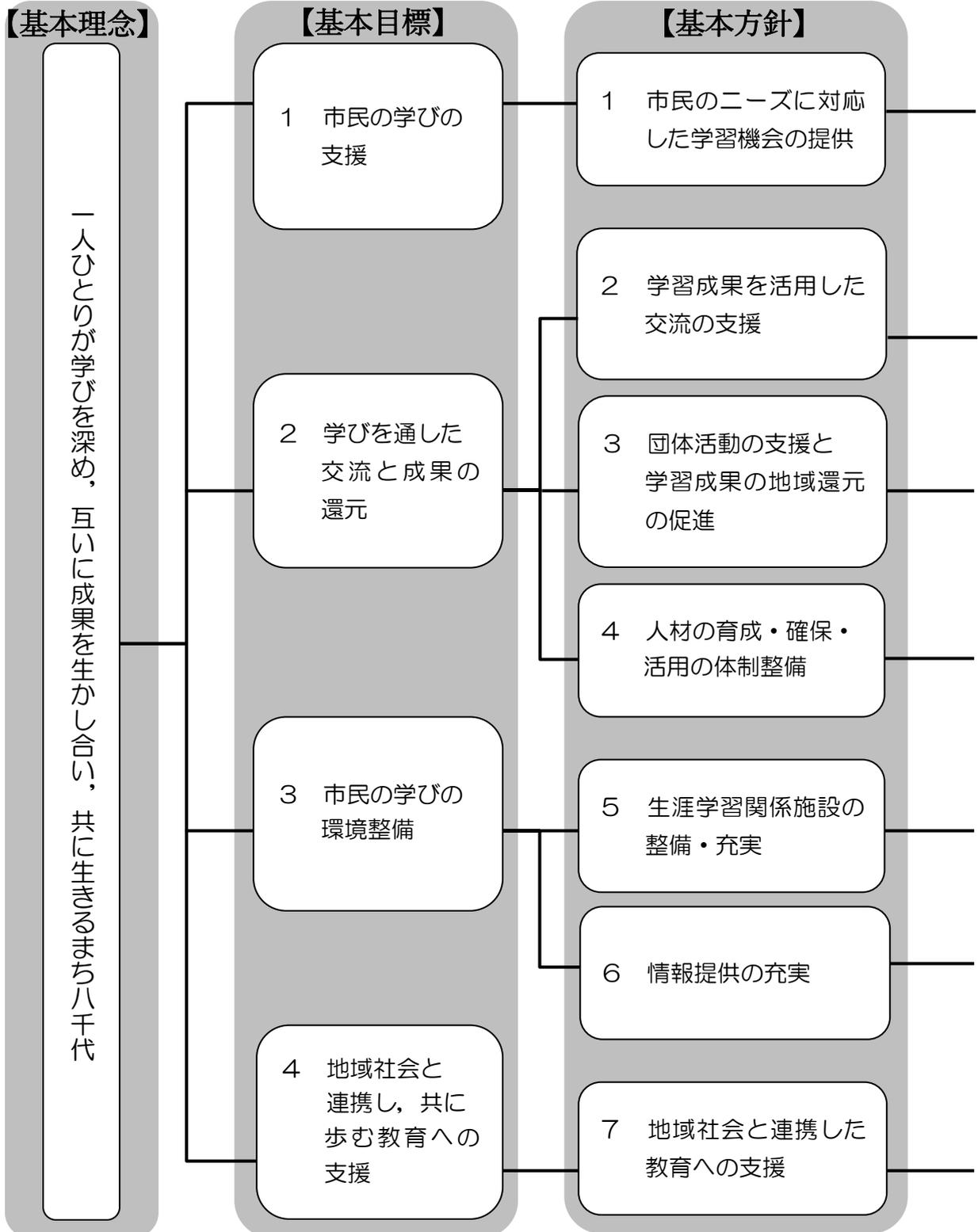
具体的な取組	防災教育の推進	
整理番号	4-7-②	
	具体的な取組の概要	推進部署
	<p>市と学校，地域住民の三者が連携した防災訓練を将来を担う子どもたちに実施し，「自分の命は自分で守る」とする自助の取組みを普及するとともに過去の災害の教訓を伝承し防災教育の推進を図ります。</p> <p>〈実施する事業例〉 防災講話，防災訓練 等</p>	<p>危機管理課</p>

■指標

内容	現況値（R1年度末）	目標値（R6年度末）
防災教育の実施校数	1校	6校

5 体系図及び取組項目の概要

生涯学習は広範な領域にわたるため、計画の推進に当たっては、総合的・体系的な推進体制が必要となります。全庁的な組織と市民が協働する体制により計画を推進します。



【具体的な取組】

- ① まちづくりふれあい講座の充実
- ② 家庭教育の支援の充実
- ③ ふれあい教室の充実
- ④ オンラインによる情報提供の充実【新規】
- ⑤ 総合生涯学習プラザ主催事業の充実
- ⑥ 公民館主催事業の充実
- ⑦ 子ども読書活動の推進
- ⑧ ブックスタートの推進
- ⑨ 図書館主催事業の充実
- ⑩ レファレンスサービスの充実【新規】
- ⑪ 八千代台東南公共センター主催事業の実施
- ⑫ 伝統文化・伝承文化の継承促進
- ⑬ 郷土博物館主催事業の充実
- ⑭ 博学連携の推進
- ⑮ 市民のニーズに対応した防災訓練の実施【新規】
- ⑯ 消費者教育事業の推進
- ⑰ ふれあい大学校の充実
- ⑱ 高齢者の健康づくりの推進
- ⑲ 健康づくり学習事業の実施・支援
- ⑳ 環境保全意識の普及・啓発
- ㉑ ごみの減量化・リサイクル推進等の啓発事業の実施
- ㉒ 身近な消防啓発の充実
- ㉓ 救命技術教育の推進

- ① 公民館まつりの開催
- ② ニューリバーロードレース in 八千代の開催
- ③ コミュニティワールドカップサッカーin 八千代の開催
- ④ 放課後子ども教室の推進

- ① 【再掲】ふれあい教室の充実
- ② 青少年学校外活動支援事業の推進
- ③ 市民活動サポートセンターの運営管理

- ① 【再掲】まちづくりふれあい講座の充実
- ② 【再掲】ふれあい教室の充実
- ③ バラの植栽管理講習会の実施【新規】
- ④ 青少年団体指導者養成講座（友・遊・カレッジ）の実施
- ⑤ 生涯学習ボランティアバンク制度の活用推進
- ⑥ やちよ元気体操応援隊の養成と活動支援
- ⑦ 農業ボランティア推進事業の充実
- ⑧ 里山整備ボランティアの育成

- ① 生涯学習関係施設の整備・改善
- ② 郷土博物館展示事業

- ① 【再掲】オンラインによる情報提供の充実【新規】
- ② 生涯学習情報提供システムの充実
- ③ 生涯学習相談窓口の充実
- ④ 市民の知的活動や創造的活動を支援するサービスの充実
- ⑤ 多文化交流センター事業の推進
- ⑥ 子育て支援における情報提供の充実

- ① 学校運営協議会の設置・推進・支援【新規】
- ② 防災教育の推進【新規】

資料

目次

1	第3期八千代市生涯学習推進計画策定経過	45
2	八千代市生涯学習審議会への諮問及び答申	46
3	令和元年度生涯学習に関するアンケート調査結果報告書 【ダイジェスト版】	48
4	市民意識調査にみる生涯学習	64
5	八千代市生涯学習審議会条例	68
6	八千代市生涯学習審議会条例施行規則	70
7	八千代市生涯学習審議会委員名簿	72
8	八千代市生涯学習推進本部設置規程	73

【資料 1】

第 3 期八千代市生涯学習推進計画策定経過

実施日	主な内容
令和元年 6 月 26 日～7 月 17 日	生涯学習に関する市民アンケート調査の実施 目的：八千代市の生涯学習の現状や市民ニーズを把握するとともに次期計画の基礎資料とするため実施
令和 2 年 7 月 28 日	第 1 回八千代市生涯学習審議会 ・ 八千代市生涯学習基本構想の今後について
令和 2 年 11 月 12 日	第 2 回八千代市生涯学習審議会 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画修正方針について
令和 3 年 1 月 15 日～2 月 15 日	パブリックコメントの実施 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（素案）
令和 3 年 1 月 19 日	八千代市生涯学習推進本部幹事会会議 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（素案）について
令和 3 年 2 月 25 日	パブリックコメントの結果公表
令和 3 年 2 月 26 日	八千代市生涯学習審議会へ諮問 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（原案）について
令和 3 年 3 月 3 日	第 3 回八千代市生涯学習審議会 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（原案）について（諮問） ・ 答申案について
令和 3 年 3 月 4 日	八千代市生涯学習審議会から答申 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（原案）について答申
令和 3 年 3 月 8 日	八千代市生涯学習推進本部会議 ・ 第 3 期八千代市生涯学習推進計画（原案）について
令和 3 年 3 月 30 日	第 3 期八千代市生涯学習推進計画策定

【資料2】

教生振第1207号

令和3年2月26日

八千代市生涯学習審議会

会長 小出 正雄 様

八千代市長 服 部 友 則

第3期八千代市生涯学習推進計画（原案）について（諮問）

第3期生涯学習推進計画を策定するに当たり、八千代市生涯学習審議会条例第2条の規定に基づき、別添「第3期八千代市生涯学習推進計画（原案）」について、貴審議会の意見を求めます。

【資料3】

令和3年3月4日

八千代市長 服部友則様

八千代市生涯学習審議会
会長 小出正雄

第3期八千代市生涯学習推進計画（原案）について答申

令和3年2月26日付け教生振1207号をもって諮問のありました第3期八千代市生涯学習推進計画（原案）につきまして、当審議会において慎重に審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

本計画（原案）は、八千代市の生涯学習に関する現状と課題などを踏まえた上で、基本理念の実現及び基本目標の達成に向けた、基本方針と具体的な取組が明示されており、概ね適切なものと認めます。

ただし、計画の推進に当たっては、以下の点について配慮されたい。

- 1 PDCAサイクルの視点に立ち、適切な進行管理を行うとともに具体的な取組や目標値などを示した毎年度版の計画書を作成すること。
- 2 持続可能な開発目標（SDGs）の理念を踏まえ、市民一人ひとりが生涯にわたり学ぶことができる施策の積極的な展開を図っていくこと。
- 3 社会教育を基盤とした、「人づくり」・「つながりづくり」・「地域づくり」の好循環創出を目指すこと。
- 4 その他、当審議会の審議過程において、各委員から述べられた意見・要望について、計画実施時に十分考慮した上で、生涯学習の推進に努めること。

【資料4】

生涯学習に関するアンケート調査結果報告書 【ダイジェスト版】

1 調査目的

八千代市の生涯学習の現状や市民ニーズを把握し、生涯学習に関する次期計画策定のための基礎資料として活用することを目的とする。

2 調査期間

令和元年6月26日（火）～同年7月17日（水）

3 調査対象

生涯学習関係施設等の利用者

※生涯学習関係施設等（26施設）

総合生涯学習プラザ／各公民館（9館）／各図書館（5館）／
市民体育館／総合グラウンド／市民会館／八千代台文化センター／
勝田台文化センター／市民ギャラリー／郷土博物館／文化伝承館／
市民活動サポートセンター／福祉センター／ふれあいプラザ

4 調査方法

生涯学習関係施設等にアンケート用紙を配布し、施設利用者へ協力依頼を行い実施した。

5 調査項目

○ 全 13 問

○ 質問内容

◇ 基本情報【問 1～問 4】

- ・ 性別
- ・ 年齢
- ・ 居住地区
- ・ 職業

◇ 回答者の生涯学習活動について【問 5～問 11】

- ・ 現在行っている生涯学習活動
- ・ 生涯学習活動を行っている理由
- ・ 生涯学習活動を行っている場所や形態
- ・ 生涯学習活動を通じて身につけた知識や技能の生かし方
- ・ 生涯学習に関する情報の取得方法
- ・ 知りたい生涯学習情報
- ・ 関心のある学習テーマ

◇ 市の生涯学習への取り組みについて【問 12】

- ・ 生涯学習活動充実のため市が力を入れるべきこと

◇ 自由筆記【問 13】

6 回収状況

配布枚数 5,700 枚

回収枚数 1,339 枚

回収率 23.5%

生涯学習関係施設等（全 26 施設）において 5,700 枚配布し、内 1,339 枚を回収した。回収率は 23.5%であった。

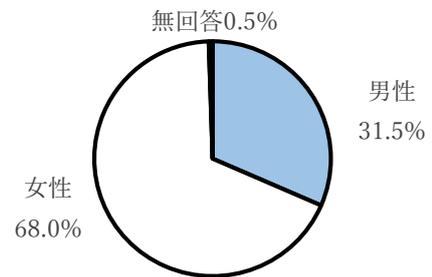
（回収内訳）

公民館：約 65%，図書館：約 21%，その他施設：約 14%

7 回答者属性調査

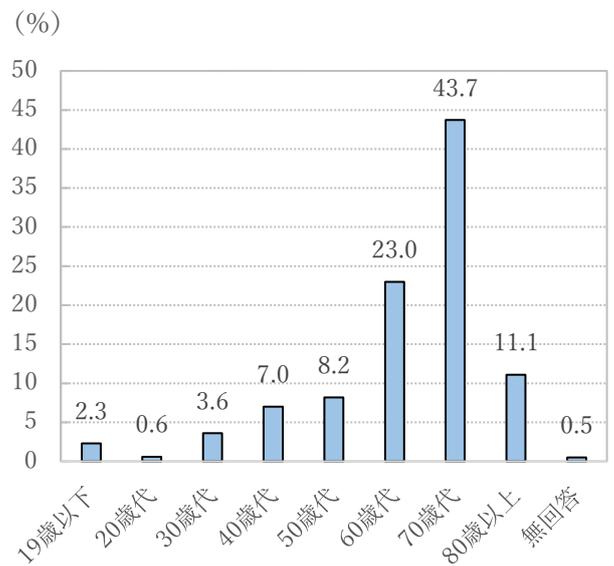
【問1】性別

項目名	基数	構成比
男性	422	31.5%
女性	910	68.0%
無回答	7	0.5%
全体	1,339	100.0



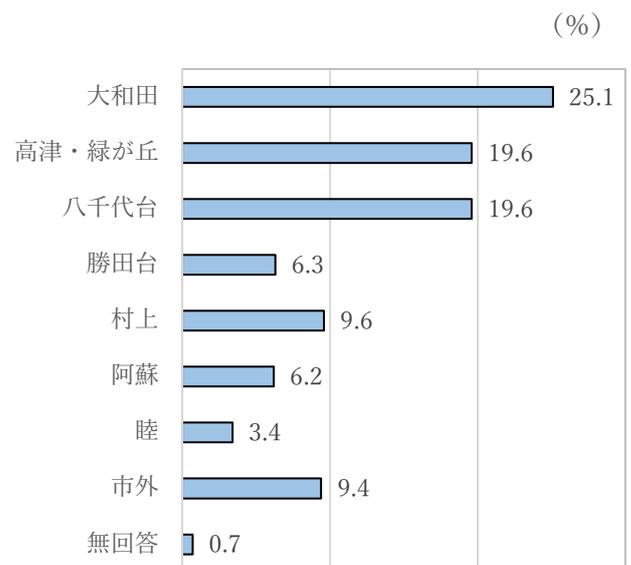
【問2】年齢

項目名	基数	構成比
19歳以下	31	2.3%
20歳代	8	0.6%
30歳代	48	3.6%
40歳代	94	7.0%
50歳代	110	8.2%
60歳代	308	23.0%
70歳代	585	43.7%
80歳以上	148	11.1%
無回答	7	0.5%
全体	1,339	100.0



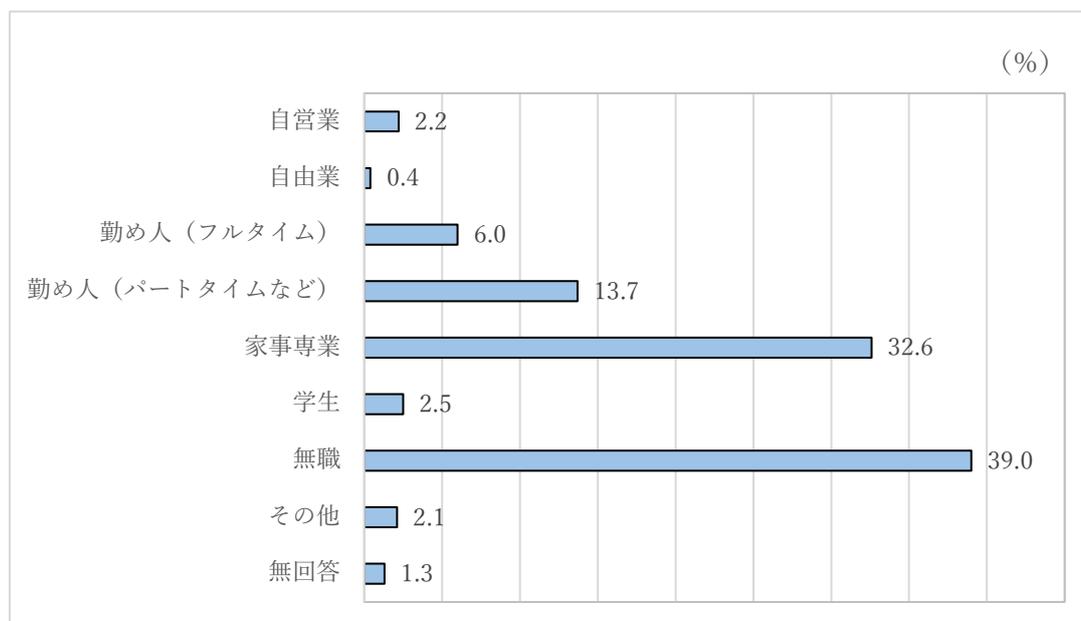
【問3】居住地区

項目名	基数	構成比
大和田	336	25.1%
高津・緑が丘	262	19.6%
八千代台	263	19.6%
勝田台	85	6.3%
村上	129	9.6%
阿蘇	83	6.2%
睦	46	3.4%
市外	126	9.4%
無回答	7	0.7%
全体	1,339	100.0



【問4】職業

項目名	基数	構成比
自営業	30	2.2%
自由業	6	0.4%
勤め人（フルタイム）	81	6.0%
勤め人（パートタイムなど）	184	13.7%
家事専業	437	32.6%
学生	34	2.5%
無職	522	39.0%
その他	28	2.1%
無回答	17	1.3%
全体	1,339	100.0

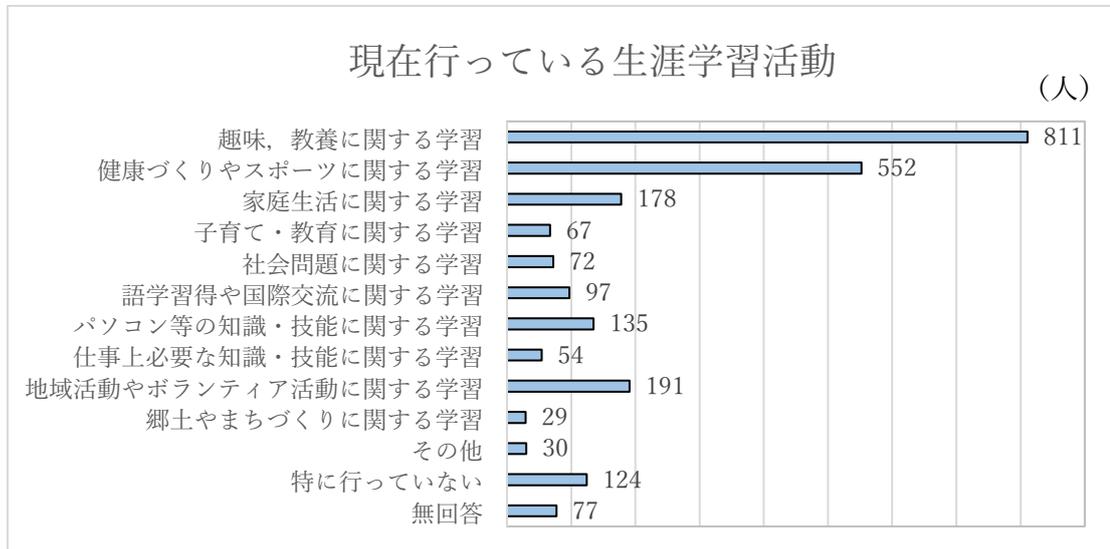


8 調査結果

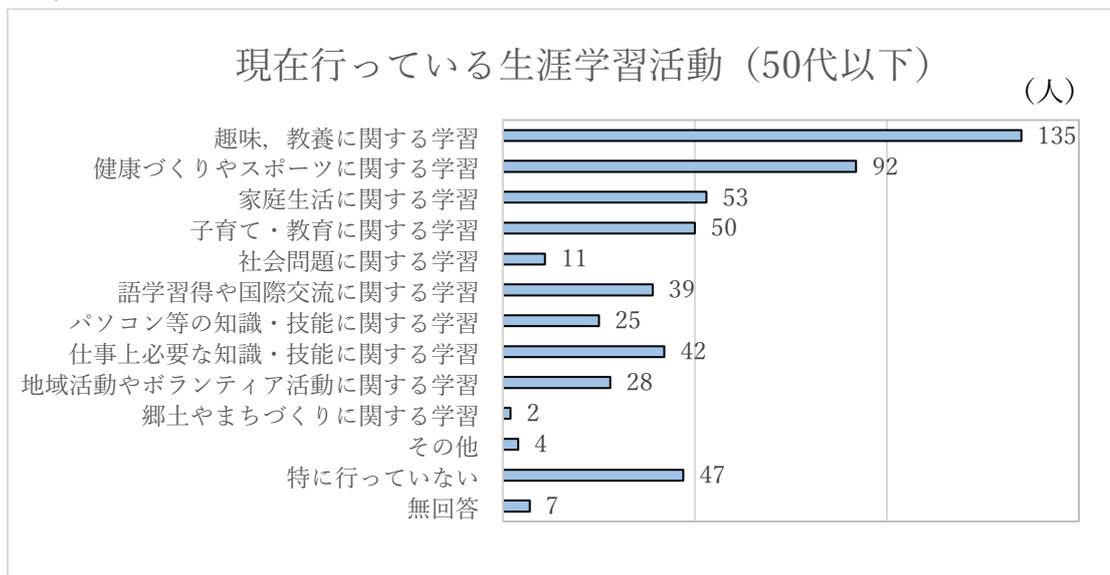
(1) 生涯学習活動について

【問5】あなたは、現在どのような生涯学習活動を行っていますか。

(あてはまるもの全てに○)



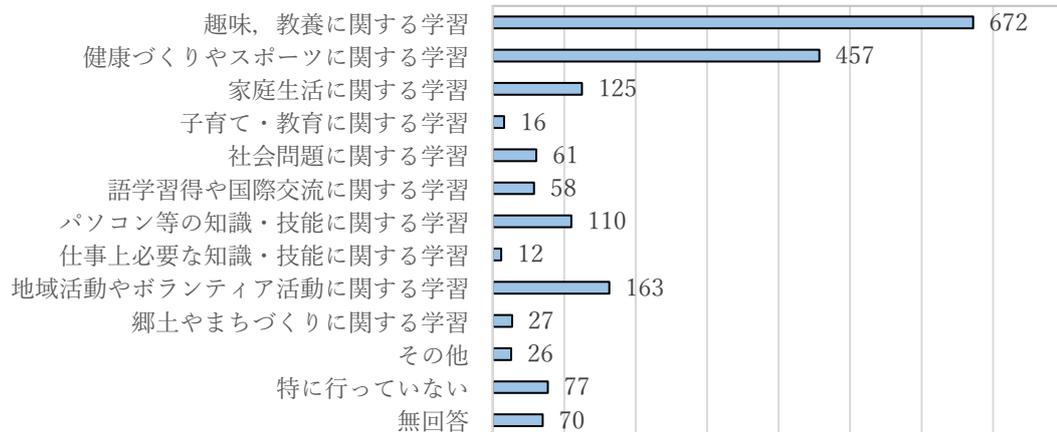
「趣味、教養に関する学習」が最も多く、次に「健康づくりやスポーツに関する学習」である。以下「地域活動やボランティア活動に関する学習」、「家庭生活に関する学習」、「パソコン等の知識・技能に関する学習」の順に続いている。



50代以下では、「家庭生活に関する学習」、「子育て・教育に関する学習」、「語学習得や国際交流に関する学習」、「工作上必要な知識・技能に関する学習」など、「趣味、教養に関する学習」、「健康づくりやスポーツに関する学習」以外にも、生活や仕事などに関わるような学習が広く行われていることがうかがえる。

現在行っている生涯学習活動（60代以上）

（人）

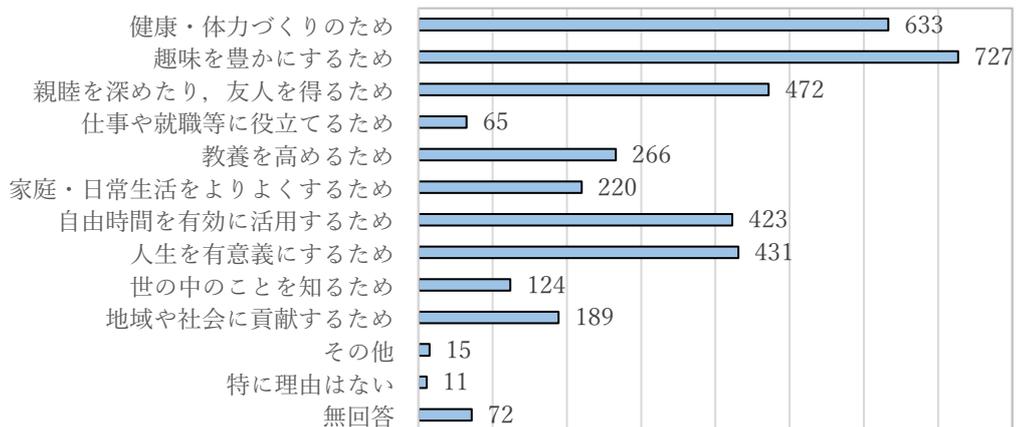


60代以上では、「子育て・教育に関する学習」、「工作上必要な知識・技能に関する学習」が低い傾向にあり、「趣味、教養に関する学習」、「健康づくりやスポーツに関する学習」が特に多く行われていることがうかがえる。

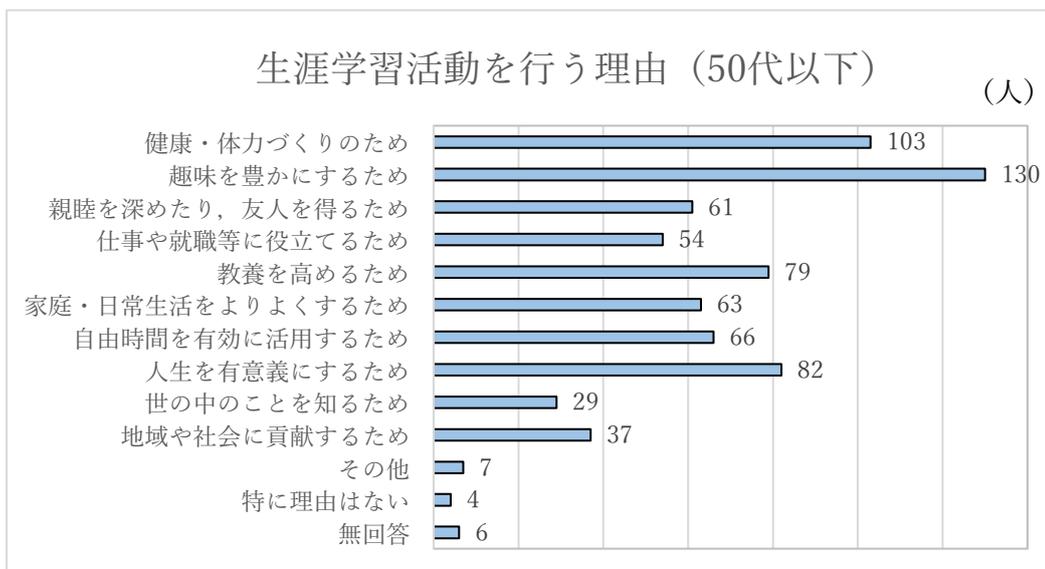
【問6】あなたが生涯学習活動を行っているのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの全てに○）

生涯学習活動を行う理由

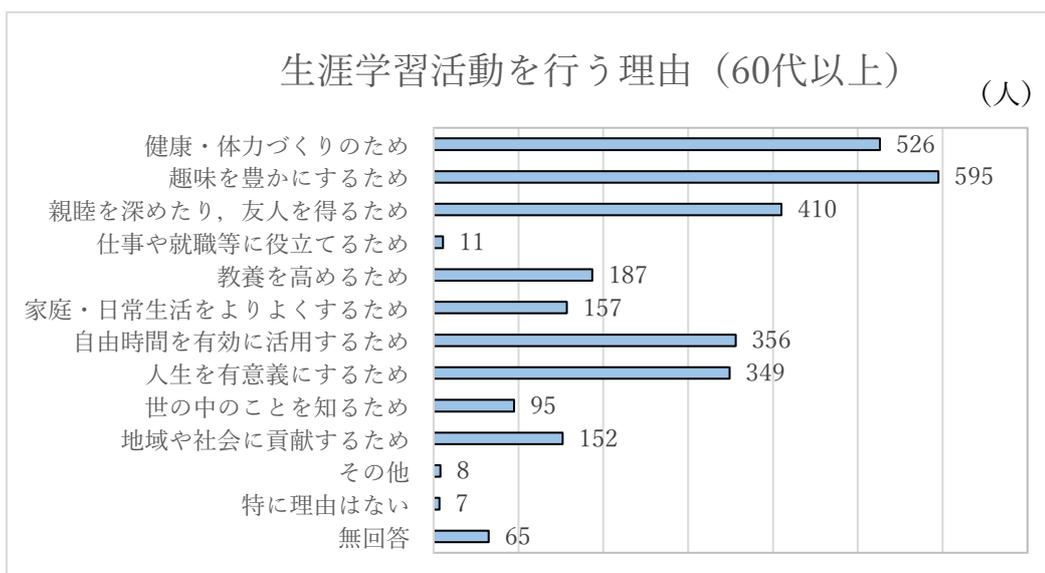
（人）



「趣味を豊かにするため」が最も多く、以下「健康・体力づくりのため」「親睦を深めたり、友人を得るため」、「人生を有意義にするため」、「自由時間を有効に活用するため」の順である。



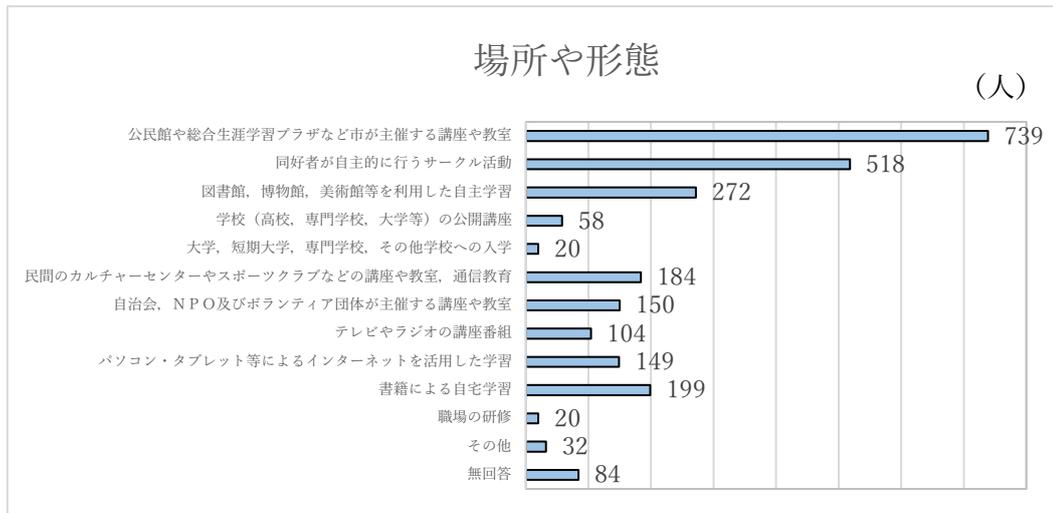
50代以下では、「教養を高めるため」や「仕事や就職等に役立てるため」という理由なども多く選ばれており、様々な理由で生涯学習活動を行っていることが読み取れる。



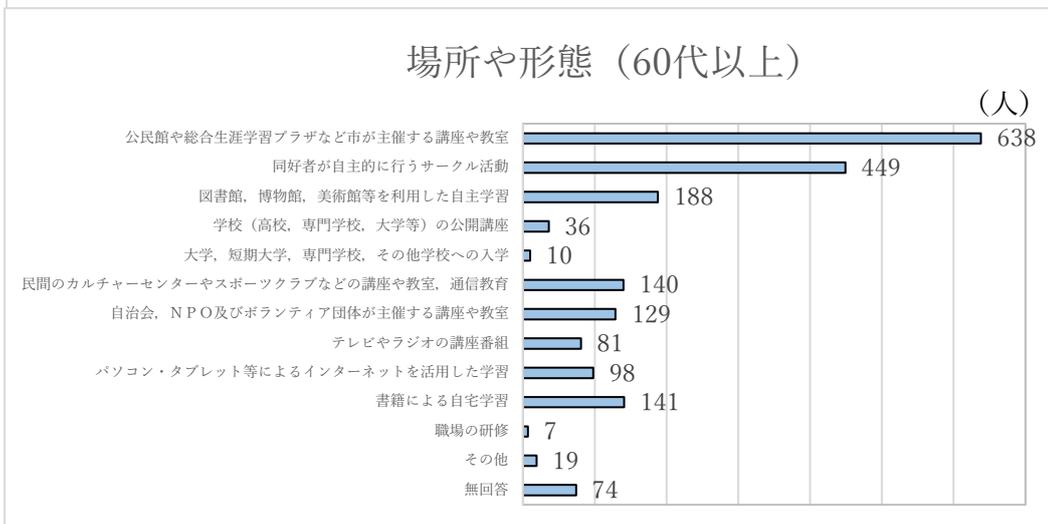
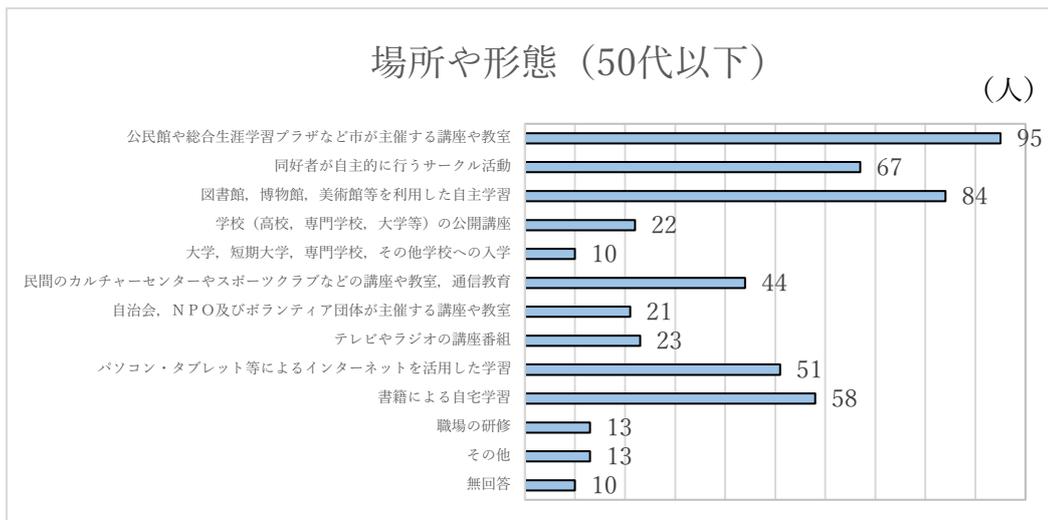
60代以上では、「仕事や就職等に役立てるため」という理由が低い傾向である。

年代によって、生涯学習を行う理由は必ずしも同じではなく、それぞれライフスタイルに合わせた異なる理由で生涯学習活動を行っていることが読み取れる。

【問7】あなたは、どのような場所や形態で生涯学習活動を行っていますか。（あてはまるもの全てに○）

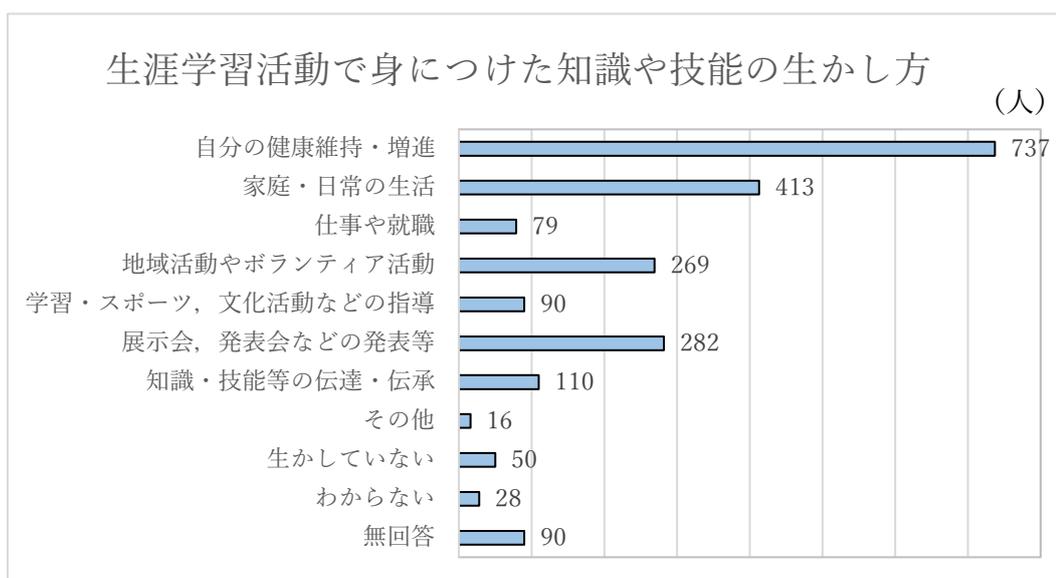


「公民館や総合生涯学習プラザなど市が主催する講座や教室」が最も多く、以下「同好者が自主的に行うサークル活動」、「図書館、博物館、美術館等を利用した自主学習」である。

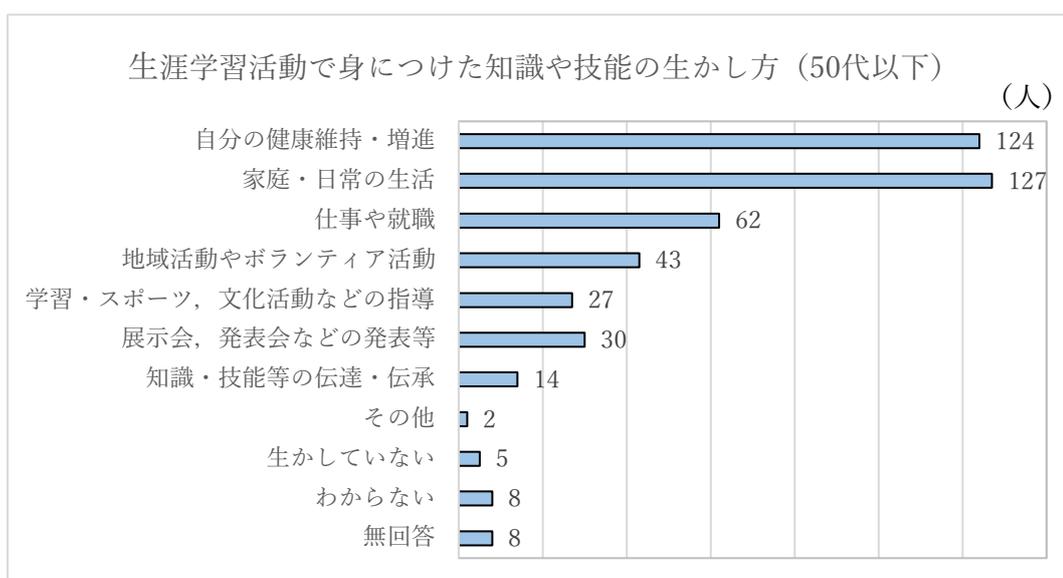


50代以下と60代以上でも、「公民館や総合生涯学習プラザなど市が主催する講座や教室」が最も多く、生涯学習活動を行う場所や形態として市が主催する講座や教室を利用していることがうかがえる。また、市が主催する講座や教室の他に、「同好者が自主的に行うサークル活動」や「図書館、博物館、美術館等を利用した自主学习」が多く選ばれている。

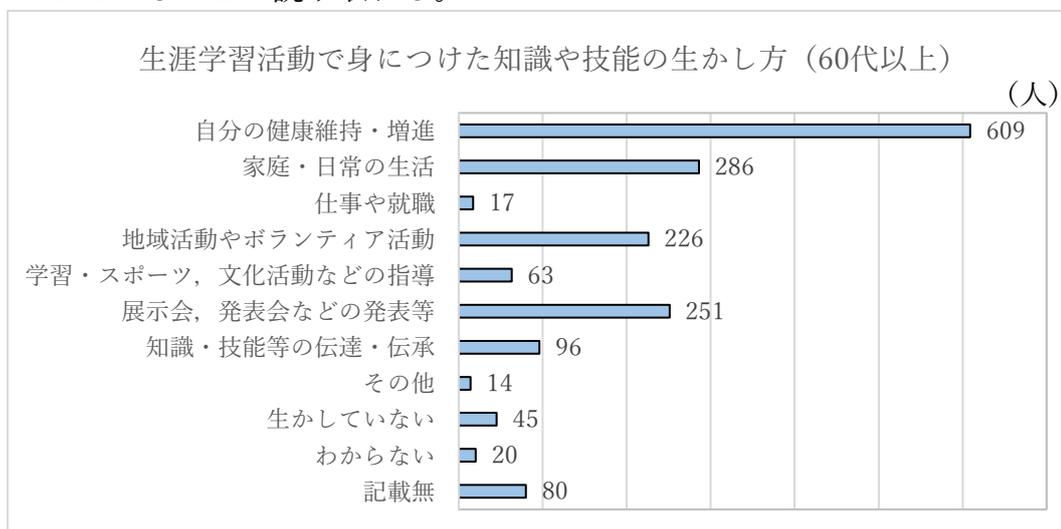
【問8】あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識や技能をどのように生かしていますか。(あてはまるもの全てに○)



「自分の健康維持・増進」が最も多く、次に「家庭・日常生活」、「展示会、発表会などの発表等」「地域活動やボランティア活動」である。



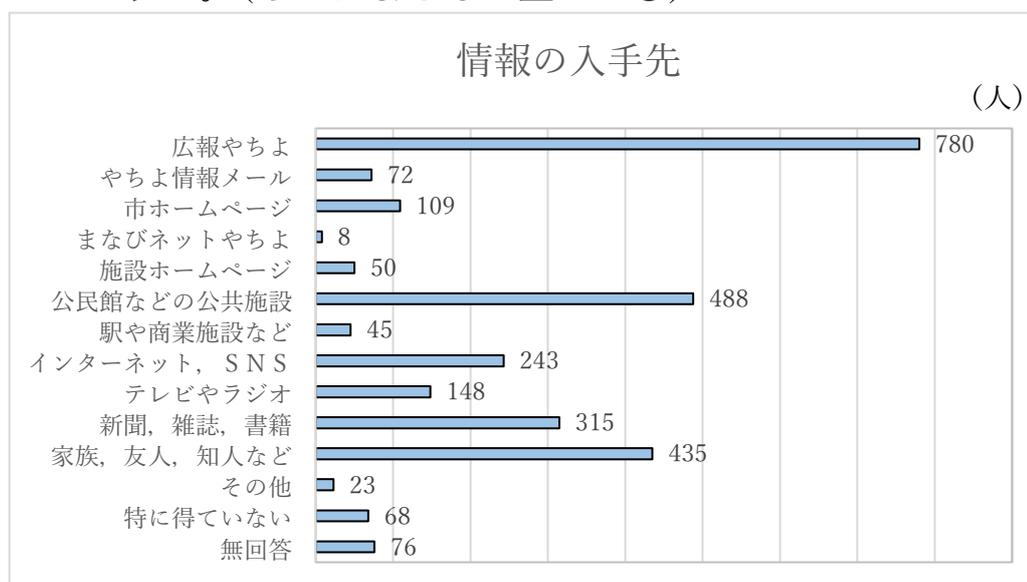
50代以下では「家庭・日常の生活」と「自分の健康維持・増進」が同数程度に多く、生涯学習活動で身につけた知識や技能を自分の健康の維持・増進のためだけでなく、家庭・日常の生活にも生かしている傾向がうかがえる。また、生涯学習活動で身につけた知識や技能を「仕事や就職」に生かしていることが読み取れる。



60代以上は、「自分の健康維持・増進」の他に「家庭・日常の生活」、「展示会、発表会などの発表等」、「地域活動やボランティア活動」に生涯学習活動で身につけた知識や技能の成果を生かしている人が多いことがうかがえる。

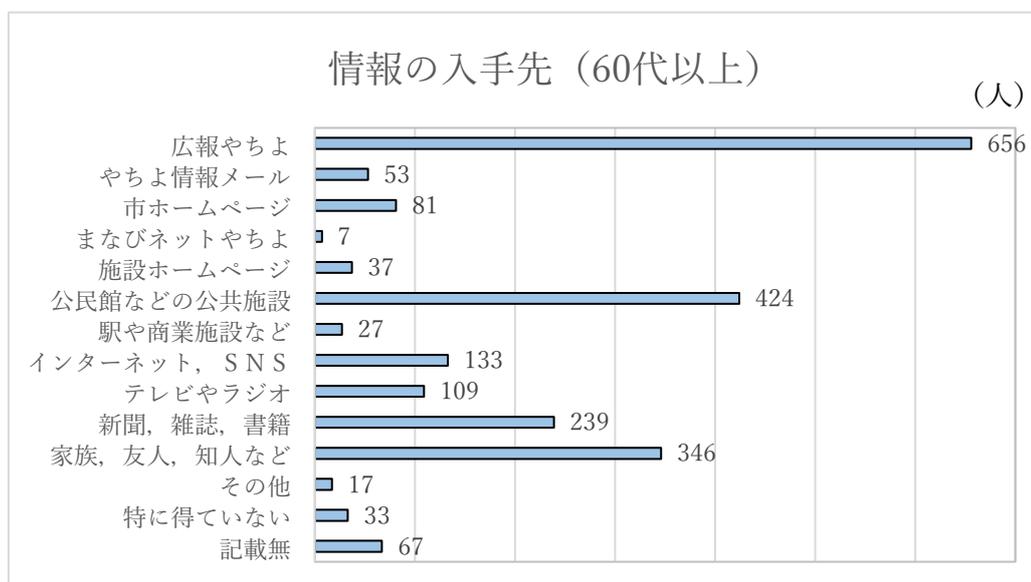
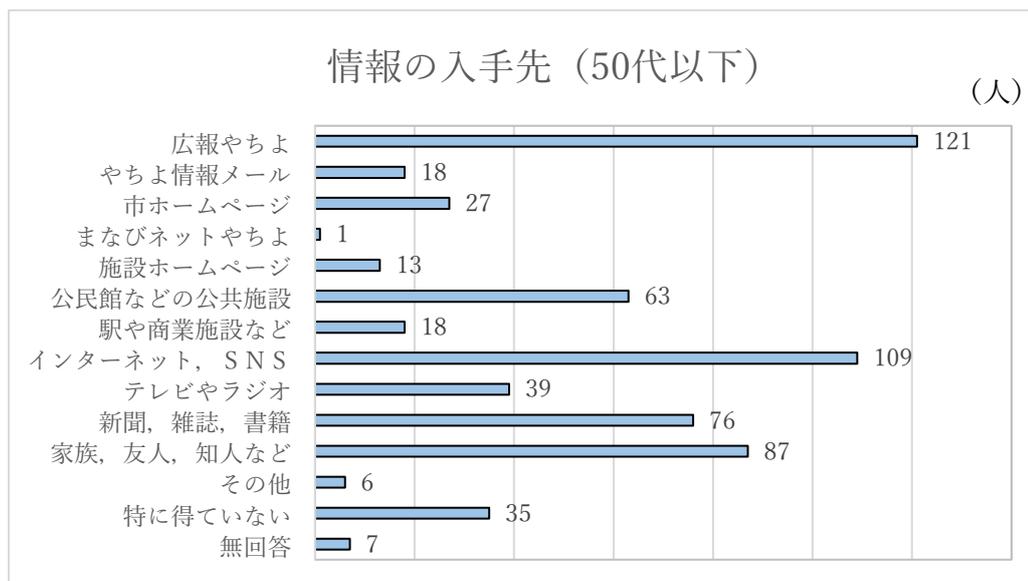
50代以下と60代以上では、ライフスタイルが違うため、生涯学習活動で身につけた知識や技能の生かし方にも差があることが確認できる。

【問9】あなたは、生涯学習に関する情報をどのように得ていますか。（あてはまるもの全てに○）



「広報やちよ」が最も多く、続いて「公民館などの公共施設」、「家族、友人、知人など」の順である。

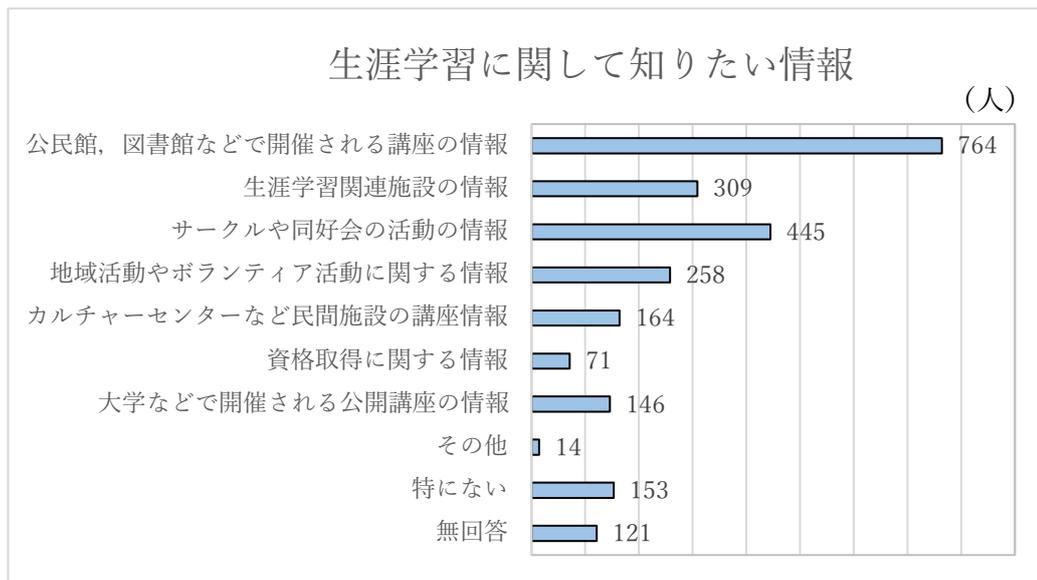
情報の入手先として、「広報やちよ」や「公民館などの公共施設」が多いことから、広報やちよや公共施設へのポスター、チラシの配布については周知の効果があることが読み取れる。また、「やちよ情報メール」や「施設ホームページ」については利用が少ない傾向にあるので、施設ホームページなどでも生涯学習に関する情報が入手できることの周知が必要だと考えられる。



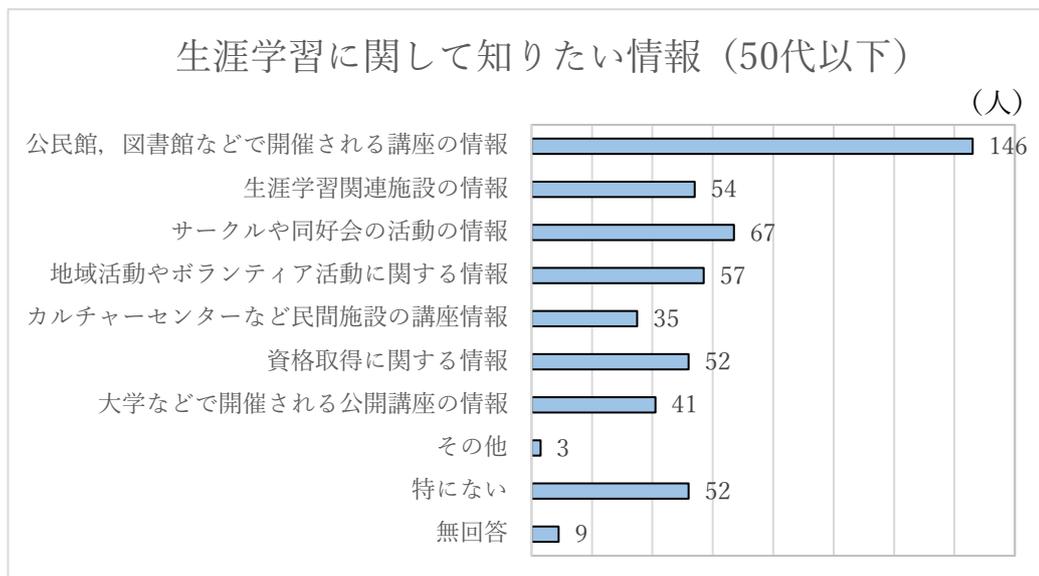
「広報やちよ」は50代以下、60代以上ともに多く利用しているため、有効な周知手段と考えられる。「インターネット、SNS」については、50代以下で2番目に利用が高く、60代以上に比べて高い傾向にある。

一方60代以上は、「インターネット、SNS」の利用傾向が低めで、「公民館などの公共施設」からの情報入手が高い傾向にあることがうかがえる。

【問10】あなたは、生涯学習に関して、どのような情報が知りたいですか。(あてはまるもの全てに○)

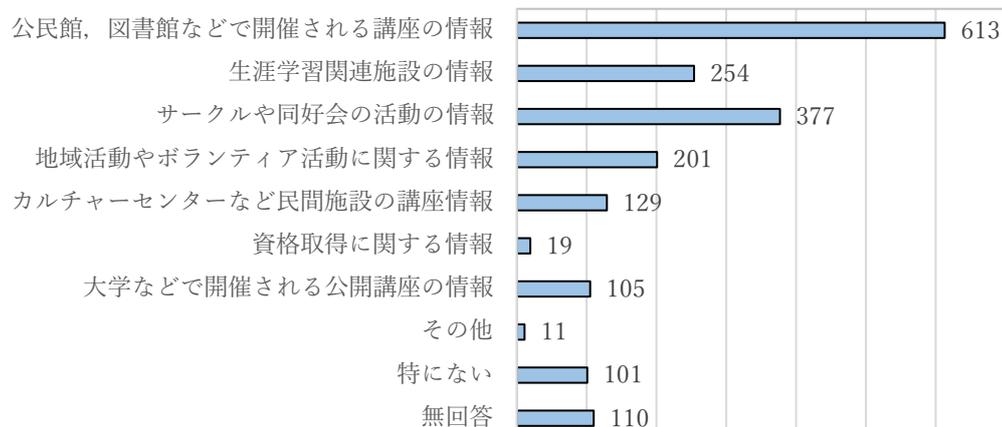


「公民館，図書館などで開催される講座の情報」が最も多く、以下「サークルや同好会の活動の情報」、「生涯学習関連施設の情報」、「地域活動やボランティア活動に関する情報」である。



生涯学習に関して知りたい情報（60代以上）

(人)



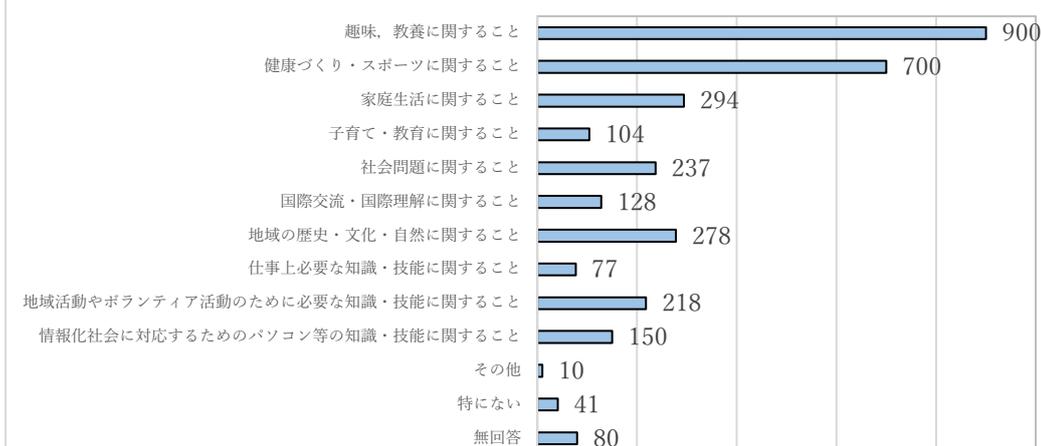
50代以下と60代以上でも、知りたい情報として「公民館、図書館などで開催される講座の情報」が最も高く、また、「サークルや同好会の活動の情報」、「生涯学習関連施設の情報」、「地域活動やボランティア活動に関する情報」についても知りたい情報として高い傾向にあることが読み取れる。

【問11】 あなたが関心のある学習テーマは何ですか。

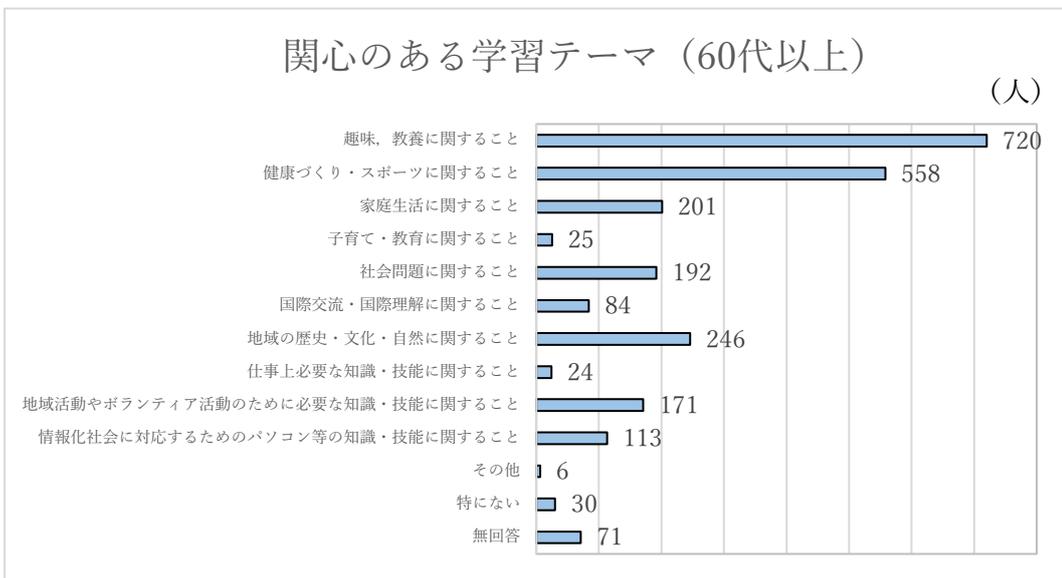
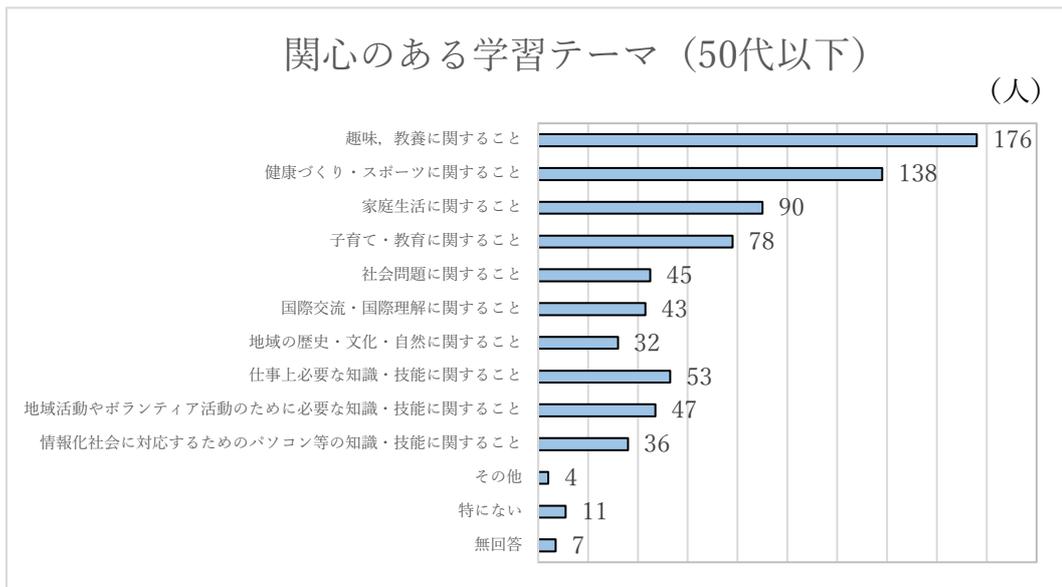
(あてはまるもの全てに○)

関心のある学習テーマ

(人)



「趣味、教養に関すること」、「健康づくり・スポーツに関すること」が圧倒的に多く、続いて「家庭生活に関すること」、「地域の歴史・文化・自然に関すること」である。



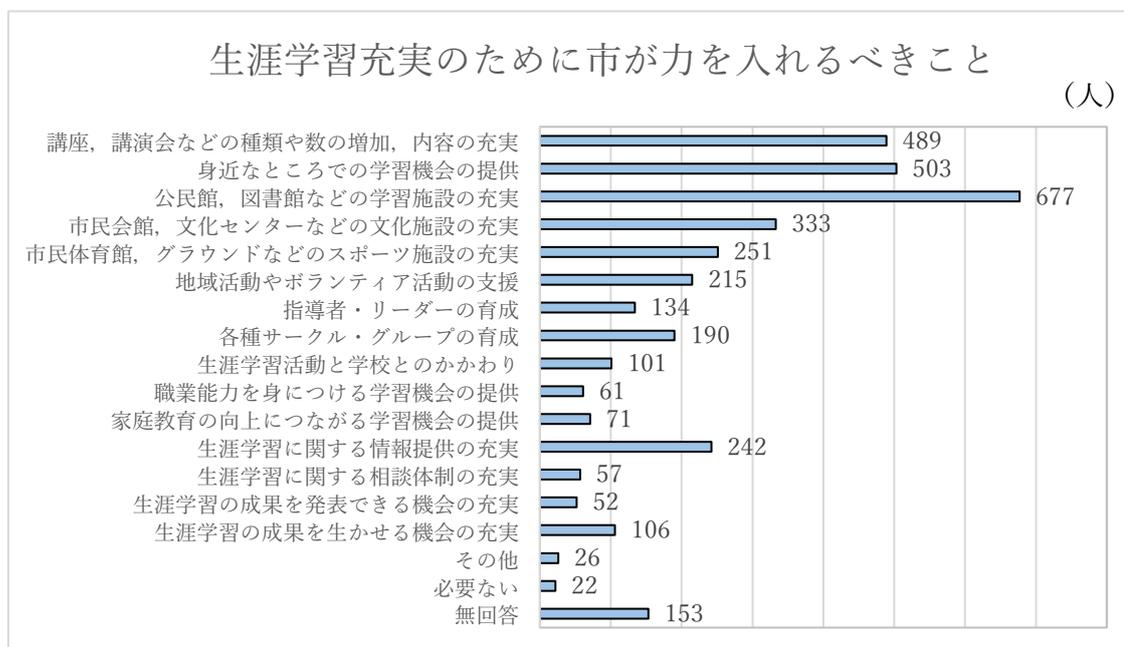
50代以下では、「子育て・教育に関すること」、「工作上必要な知識・技能に関すること」の2つの学習テーマは、60代以上に比べると高い傾向にあり、関心があることが読み取れる。

60代以上では、「地域の歴史・文化・自然に関すること」を選んでいる人が50代以下より高い傾向にあり、地域に関して興味を持っていることがうかがえる。

(2) 生涯学習活動について

【問 12】市民の生涯学習活動が充実するためには、八千代市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

(あてはまるもの全てに○)

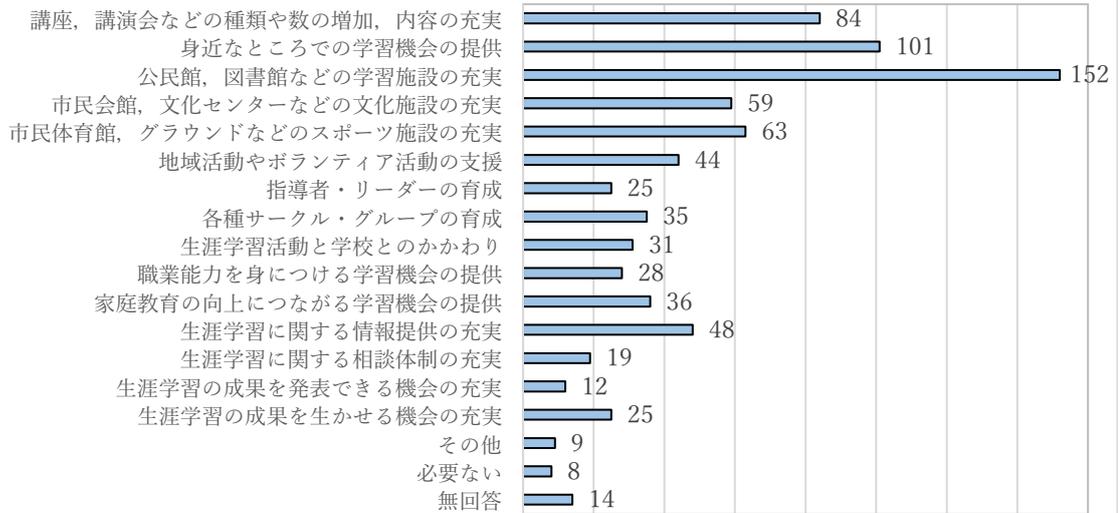


「公民館、図書館などの学習施設の充実」が最も多く、次に「身近なところでの学習機会の提供」、「講座、講演会などの種類や数の増加、内容の充実」となっており、以下「市民会館、文化センターなどの文化施設の充実」「市民体育館、グラウンドなどのスポーツ施設の充実」「生涯学習に関する情報提供の充実」と続いた。

このことから、学習施設や文化施設、スポーツ施設などの施設の充実と、講座などの数の増加や内容の充実などが望まれていることが読み取れる。また、生涯学習に関する情報の提供の充実も多かったことから、生涯学習に関する情報の周知方法の検討も必要だと考えられる。

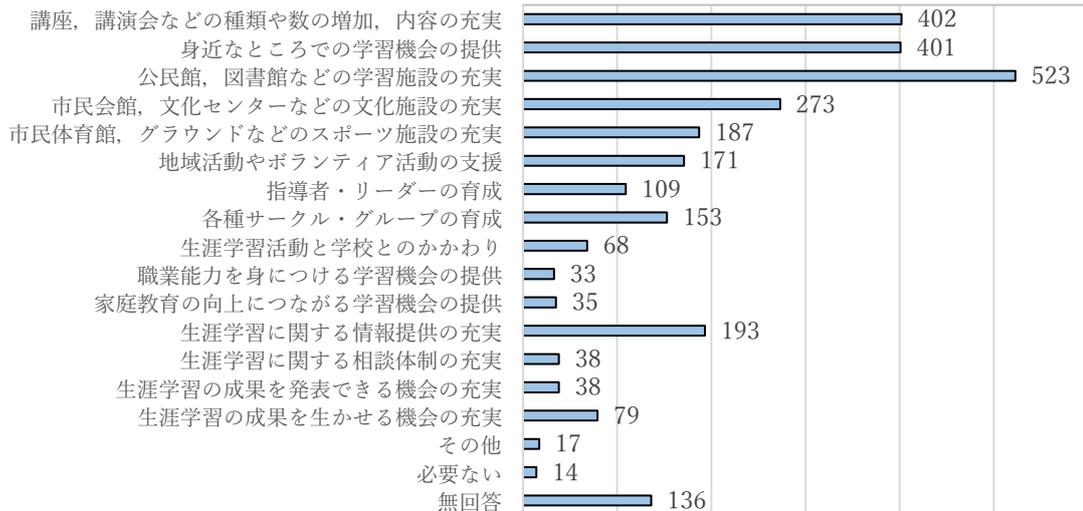
生涯学習充実のために市が力を入れるべきこと（50代以下）

(人)



生涯学習充実のために市が力を入れるべきこと（60代以上）

(人)



50代以下と60代以上でみると、「公民館、図書館などの学習施設の充実」が最も望まれているのは、どちらも同じである。また、「身近なところでの学習機会の提供」、「講座、講演会などの種類や数の増加、内容の充実」、「市民会館、文化センターなどの文化施設の充実」、「市民体育館、グラウンドなどのスポーツ施設の充実」、「生涯学習に関する情報提供の充実」も、順位に多少の違いはあっても、50代以下、60代以上ともによく望まれていることが読み取れる。

【資料 5】

市民意識調査にみる生涯学習

○第 1 1 回八千代市市民意識調査報告書（令和 2 年 3 月）

◇ 調査の概要及び回収結果

(1) 調査地域 八千代市内全域

(2) 調査対象 ①八千代市内に在住する満 18 歳以上の男女

②八千代市外から市内に在勤する満 18 歳以上の男女

(3) 配布数と調査方法

①市内在住者調査	配布数	3,500 人を住民基本台帳から無作為に抽出し、3,490 人を調査対象とした。
	調査方法	郵送法（郵送配布－郵送回収）
②外来者調査	配布数	500 人
	調査方法	郵送法（企業に持参－郵送回収）

(4) 調査期間 令和元年 9 月 10 日（火） ～ 9 月 27 日（金）

(5) 回収結果

配布数（人）	有効回収数（人）	有効回収率（％）
3,490	1,072	30.7

◇ 該当設問及び回答状況

問 22 仕事や学業以外で趣味や教養、自己の能力を高めるための学習時間
(スポーツ活動を含む)をとっていますか。(○は1つずつ)

(1) 生涯学習・文化活動	1 とっている 30.6%	2 とっていない 66.5%	(無回答) 2.9%
(2) スポーツ活動	1 とっている 34.3%	2 とっていない 63.7%	(無回答) 2.0%

(問 22 で (1) か (2) のどちらか1つでも「1 とっている」とお答えの方にお尋ねします)

問 22-1 学習や文化、スポーツ活動をするために使っている場所はどのようなところですか。(○はいくつでも)

1 公民館や図書館など公共の社会 教育施設	34.3 %	2 市民体育館や野球場など 公共のスポーツ施設	22.7 %
3 学校開放の体育館やグラウンド	7.0 %	4 公園や遊歩道など	24.0 %
5 民間のカルチャーセンター	11.2 %	6 民間のスポーツクラブ	24.6 %
7 自宅	33.0 %	8 その他 () (無回答)	9.9 % 0.8 %

(問 22 の (1) で「1 とっている」とお答えの方にお尋ねします)

問 22-2 生涯学習・文化活動の推進のために必要なことはどのようなことだと思いますか。
(○は3つまで)

1 講座など無料での学習機会を増やす	39.0 %
2 自己負担があってもいいから、よりすぐれた講座を多く開催する	38.4 %
3 講師バンクの整備・公開 (有料の講師を含む)	11.3 %
4 学習会・講座などの開催情報の提供 (民間主催でも市の後援事業等は網羅)	36.3 %
5 市の施設のバリアフリー化 (エレベーターの設置等)	7.3 %
6 老朽化した市の施設の改修・建て替え (施設の複合化も含む。バリアフリー化は除く)	12.8 %
7 老朽化した市の施設の備品や設備の交換・改修・充実 (バリアフリー化は除く)	10.7 %
8 無料駐車場を増やす	32.9 %
9 有料駐車場の増設・充実	2.4 %
10 施設利用予約・支払・継続更新の手続きの簡略化	20.4 %
11 民間のサービス利用に対する補助	12.5 %
12 その他 () (無回答)	3.7 % 4.0 %

(問 22 の (2) で「1 とっている」とお答えの方にお尋ねします)

問 22-3 スポーツ活動の推進のために必要なことはどのようなことだと思いますか。

(○は3つまで)

1 講座など無料での学習機会を増やす	27.4 %
2 自己負担があってもいいから、よりすぐれた講座を多く開催する	27.4 %
3 講師バンクの整備・公開 (有料の講師を含む)	5.7 %
4 学習会・講座などの開催情報の提供 (民間主催でも市の後援事業等は網羅)	16.6 %
5 市の施設のバリアフリー化 (エレベーターの設置等)	6.8 %
6 老朽化した市の施設の改修・建て替え (施設の複合化も含む。バリアフリー化は除く)	14.9 %
7 老朽化した市の施設の備品や設備の交換・改修・充実 (バリアフリー化は除く)	15.2 %
8 無料駐車場を増やす	29.6 %
9 有料駐車場の増設・充実	4.1 %
10 施設利用予約・支払・継続更新の手続きの簡略化	17.7 %
11 民間のサービス利用に対する補助	18.2 %
12 無料施設の一部 (学校開放体育館等) での一部自己負担の導入 (有料の体育館を使っている方との公平性の確保, 電気代の財源の一部として)	8.7 %
13 その他 ()	6.3 %
(無回答)	6.5 %

(問 22 の (2) で「1 とっている」とお答えの方にお尋ねします)

問 22-4 1週間のうち、30分以上のスポーツ活動を何回ぐらい行っていますか。(○は1つ)

1 1回	35.6 %	2 2回	27.4 %
3 3回以上	28.5 %	4 その他 ()	3.5 %
		(無回答)	4.9 %

(問22で(1)か(2)のどちらか1つでも「2 っていない」とお答えの方にお尋ねします)

問22-5 学習や文化、スポーツ活動を行っていない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 仕事や家事、学業が忙しくて時間がない	39.7 %
2 家族や職場など周囲の理解が得られない	1.2 %
3 子どもや親などを世話してくれる人がいない	7.5 %
4 適当な指導者がいない	4.5 %
5 身近なところに施設や教室などがない	17.0 %
6 自分の希望に合う内容の講座や教室などがない	15.8 %
7 自分の参加できる日時に開催される講座や教室などがない	16.3 %
8 一緒に学習や活動する仲間がいない	8.8 %
9 必要な情報がなかなか入手できない	14.3 %
10 費用がかかる	24.4 %
11 きっかけがつかめない	25.1 %
12 生涯学習(スポーツ活動を含む)に興味がない(好きではない)	9.4 %
13 その他()	6.2 %
(無回答)	16.3 %

問24 下の表に示した各項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。※一部抜粋

(%)

《教育文化都市をめざして》				
(9)生涯学習情報が得られやすいと感じますか。	1 感じる	2.5	2 どちらかというと感じる	17.5
	3 どちらかというと感じない	28.5	4 感じない	16.0
	5 わからない	33.3	(無回答)	2.1

【資料6】

○八千代市生涯学習審議会条例

平成6年6月24日

条例第12号

改正 平成20年9月30日条例第20号

(設置)

第1条 市における生涯学習の推進を図るため、八千代市生涯学習審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、市の処理する事務に関し、生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査し、審議する。

2 審議会は、前項に規定する事項に関し必要と認める事項を市長に建議することができる。

(組織)

第3条 審議会は、委員20人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 市民

(2) 学識経験者

(3) 関係団体の代表者

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(平20条例20・一部改正)

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第6条 審議会は、必要があると認めるときは、部会を置くことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成6年10月1日から施行する。

附 則 (平成20年条例第20号)

この条例は、平成21年1月15日から施行する。

【資料 7】

○八千代市生涯学習審議会条例施行規則

平成6年6月24日

規則第26号

改正 平成18年4月1日規則第54号

平成21年1月15日規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、八千代市生涯学習審議会条例（平成6年八千代市条例第12号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(関係者の出席)

第2条 条例第1条に規定する八千代市生涯学習審議会（以下「審議会」という。）は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(平21規則1・旧第3条線上)

(部会長等)

第3条 条例第6条に規定する部会（以下「部会」という。）は、審議会の会長の指名する委員をもって組織する。

- 2 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選により定める。
- 3 部会長は、部会を掌理する。
- 4 部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、あらかじめ部会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(平21規則1・旧第4条線上)

(部会の会議)

第4条 部会の会議（以下「会議」という。）は、部会長が招集し、会議の議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 部会は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(平21規則1・旧第5条線上)

(補則)

第5条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、会長が市長の同意を得て別に定める。

(平21規則1・旧第6条線上)

附 則

この規則は、平成6年10月1日から施行する。

附 則（平成18年規則第54号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成21年規則第1号）

この規則は、公布の日から施行する。

【資料 8】

八千代市生涯学習審議会委員名簿

(敬称略)

No.	区 分	所属する団体の名称等	氏 名
1	市 民	市民公募	佐藤 知行
2		市民公募	田村 俊毅
3		市民公募	椎名 美代子
4	学識経験者	秀明大学 特任教授	小山田 育子
5	関係団体代表	八千代市自治会連合会 副会長	小出 正雄
6		公益財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団	馬場 亜里奈
7		八千代市体育協会 理事長	金子 寿次
8		八千代市公民館サークル協議会 会長	黒沢 昇
9		八千代市校長会	岡 聖一

任期：令和 2 年 1 0 月 1 日～令和 4 年 9 月 3 0 日

【資料 9】

○八千代市生涯学習推進本部設置規程

平成 6 年 9 月 9 日

訓令甲第 8 号

改正 平成 8 年 3 月 29 日訓令甲第 2 号

平成 9 年 4 月 1 日訓令甲第 7 号

平成 10 年 3 月 31 日訓令甲第 5 号

平成 11 年 9 月 30 日訓令甲第 10 号

平成 16 年 3 月 25 日訓令甲第 7 号

平成 17 年 3 月 30 日訓令甲第 3 号

平成 18 年 3 月 31 日訓令甲第 6 号

平成 19 年 3 月 30 日訓令甲第 3 号

平成 19 年 8 月 15 日訓令甲第 5 号

平成 20 年 3 月 31 日訓令甲第 2 号

平成 28 年 3 月 24 日訓令甲第 3 号

平成 31 年 3 月 28 日訓令甲第 2 号

(設置)

第 1 条 市における生涯学習に関する施策の総合的かつ効果的な推進を図るため、八千代市生涯学習推進本部（以下「本部」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 本部の所掌事項は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 生涯学習に関する施策に係る基本方針の策定に関すること。
- (2) 生涯学習に関する施策の総合調整に関すること。
- (3) 生涯学習に関する施策の推進に関すること。
- (4) その他生涯学習に関すること。

(組織)

第 3 条 本部は、本部長、副本部長及び委員をもって組織する。

- 2 本部長は、副市長とし、副本部長は、教育長の職にある者をもって充てる。
- 3 委員は、別表第 1 に掲げる職にある者をもって充てる。

(平 18 訓令甲 6 ・ 平 19 訓令甲 3 ・ 平 19 訓令甲 5 ・ 平 31 訓令甲 2 ・ 一部改正)

(本部長及び副本部長)

第4条 本部長は、会務を総理し、本部を代表する。

2 副本部長は、本部長を補佐する。

3 本部長に事故があるとき、又は本部長が欠けたときは、副本部長がその職務を代理する。

(平18訓令甲6・一部改正)

(会議)

第5条 本部の会議(以下この条及び次条において「会議」という。)は、本部長が招集し、会議の議長となる。

(関係者の出席)

第6条 本部は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(幹事会)

第7条 本部に、本部の所掌事項に関し専門的な調査検討及び会議に付する事案の調整を行うため、幹事会を置く。

2 幹事会は、幹事会長及び幹事をもって組織する。

3 幹事会長は、教育次長の職にある者をもって充てる。

4 幹事は、別表第2に掲げる職にある者をもって充てる。

5 幹事会の会議(以下この条において「会議」という。)は、幹事会長が招集し、会議の議長となる。

6 幹事会は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(平18訓令甲6・平19訓令甲5・平31訓令甲2・一部改正)

(専門部会)

第8条 幹事会に、必要に応じ専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、幹事会長が指名する部会員をもって組織する。

3 専門部会に専門部会長を置き、専門部会に属する部会員の互選により定める。

4 専門部会長は、専門部会を掌理する。

(その他)

第9条 この規程に定めるもののほか、本部の運営に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成6年9月10日から施行する。

附 則（平成8年訓令甲第2号）

この訓令は、平成8年4月1日から施行する。

附 則（平成9年訓令甲第7号）

（施行期日）

- 1 この訓令は、令達の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この訓令施行の際現に存するこの訓令による改正前の各訓令の様式用の紙は、当分の間、これを取り繕い使用することができる。

附 則（平成10年訓令甲第5号）

この訓令は、令達の日から施行する。

附 則（平成11年訓令甲第10号）抄

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成16年訓令甲第7号）

この訓令は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成17年訓令甲第3号）

この訓令は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年訓令甲第6号）

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成19年訓令甲第3号）抄

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成19年訓令甲第5号）

この訓令は、令達の日から施行する。

附 則（平成20年訓令甲第2号）

この訓令は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成28年訓令甲第3号）

この訓令は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成31年訓令甲第2号）

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

別表第1（第3条第3項）

（平31訓令甲2・全改）

企画部長	都市整備部長
総務部長	消防長
財務部長	上下水道局長
健康福祉部長	
子ども部長	
経済環境部長	

別表第2（第7条第4項）

（平31訓令甲2・全改）

企画部	企画経営課長	都市整備部	都市計画課長
総務部	総務課長	教育委員会	教育総務課長
総務部	コミュニティ推進課長	教育委員会	指導課長
財務部	財政課長	教育委員会	生涯学習振興課長
健康福祉部	健康福祉課長	教育委員会	文化・スポーツ課長
子ども部	子育て支援課長	消防本部	消防総務課長
経済環境部	商工観光課長	上下水道局	経営企画課長

第3期八千代市生涯学習推進計画
令和3年3月

編集・発行 : 八千代市
事務局 : 八千代市教育委員会生涯学習振興課
住所 : 〒276-0045
千葉県八千代市大和田 138-2
電話 : 047-481-0309
F A X : 047-486-4199
E - mail : syougaku1@city.yachiyo.chiba.jp